

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145250000 - 001			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局コロナワクチン対策室			
	項	保健衛生費			連絡先	078-918-5674		
	目	保健所費		自治/法定		法定受託事務	開始年度	令和 2 年度
	事業	新型コロナウイルスワクチン接種事業						
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	予防接種法				
	1-5 地域医療の充実			実施方法	直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託		<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	新型コロナウイルスの感染拡大防止及び重症化予防を図るため、ワクチンの接種を希望する市民に、速やかに、また、安心して接種できる機会を提供する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
接種場所の確保	ワクチンの接種を行う医療機関数	令和4年度	箇所	190	

事業内容	【主な実施事業】市民が速やかにワクチンを接種できる体制の整備、ワクチン接種業務等			
	<p><令和4年度></p> <p>○4回目接種… 対象:60歳以上の市民、18~60歳未満の市民(基礎疾患を有する者、重症化リスクが高いと医師が認める者等)、医療従事者等 接種間隔:3回目接種から、5か月経過後</p> <p>○3回目接種… 対象:2回目接種を受けた12歳以上の市民 接種間隔:2回目接種から、5か月経過後 ※2022年5月25日までは、6か月経過後</p> <p>○1~2回目接種… 対象:5歳以上の市民</p> <p>○共通… 実施期間:2022年度中(終期未定) 会場:個別接種(市内医療機関)、集団接種(市民広場、保健所) 医療機関に対する市独自の財政支援:土曜日を休日並みの接種単価に引き上げ(2021年6月26日~) (診療時間内2,070円・診療時間外2,800円→いずれも4,200円へ)</p> <p>○オミクロン株対応ワクチン接種… 対象:初回接種を完了した全ての市民を想定(3~5回目接種として実施)、開始時期:2022年10月以降、接種間隔:未定</p> <p><令和3年度></p> <p>○1~2回目接種… 対象:5歳以上の市民 優先順位:①医療従事者等、②高齢者及び高齢者施設等の従事者、③基礎疾患等を有する方 ④60~64歳の方、⑤50~59歳の方、⑥40~49歳の方、⑦30~39歳の方、⑧12~29歳の方 ※5~11歳以下は2022年3月以降実施</p> <p>○3回目接種… 対象:2回目接種を受けた18歳以上の市民 接種間隔:2回目接種から、6か月経過後 ※2022年2月28日までは、6か月(医療従事者等、高齢者)、または7か月(64歳以下)経過後 ※2022年2月10日までは、7か月(高齢者)、または8か月(64歳以下)経過後 開始時期:①医療従事者等 2021年12月21日、②一般(高齢者から) 2022年2月1日</p> <p><令和2年度> ○1~2回目接種… 対象:医療従事者 / 開始時期:2021年3月18日</p>			

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
02決算	26,706	82,500	109,206	56,750	0	0	52,456	正規	11.00	ｱﾊﾞｲﾄ	9.00				
03当初予算	2,607,130	117,600	2,724,730	2,607,130	0	0	117,600								
03決算	3,138,437	117,600	3,256,037	3,788,739	0	0	-532,702					再任用	0.00	その他	0.00
04当初予算	1,698,497	113,400	1,811,897	1,635,497	0	0	176,400					任期付	4.00	合計	24.00

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	ワクチン接種に係る消耗品、印刷製本費等	24,558		需用費	ワクチン接種に係る消耗品、印刷製本費等	15,265
役員費	接種券等郵便料、国民健康保険団体連合会手数料等	87,068	役員費	接種券等郵送料、国民健康保険団体連合会手数料等	56,299		
委託料	相談予約受付業務委託、ワクチン接種費用等	3,002,659	委託料	相談予約受付業務委託、ワクチン接種費用等	1,599,153		
使用料及び賃借料	ワクチン配送に係るタクシー使用料	15,955	使用料及び賃借料	ワクチン配送に係るタクシー使用料	20,454		
備品購入費	ワクチン用充電式保冷温庫、蓄電池、片袖机、事務椅子等	7,268	備品購入費	ワクチン接種に係る備品	5,173		
その他	集団接種に係る職員旅費、健康被害調査委員会委員謝礼	929	その他	集団接種に係る職員旅費、健康被害調査委員会委員謝礼	2,153		
合計			3,138,437	合計			1,698,497

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145250000-001	事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業
------	----------------	-------	-------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	接種場所の確保	ワクチンの接種を行う医療機関数			148	190	190
		令和4年度	箇所	190			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種については、5歳以上の市民を対象とした1～2回目接種、12歳以上の市民を対象とした3回目接種を実施しており、令和4年5月25日からは、これらの接種に加え、60歳以上の市民や18歳～60歳未満の基礎疾患のある市民、同年7月22日からは医療従事者等に対象者を拡大し、重症化予防を目的とした4回目接種を並行して実施している。</p> <p>また、接種回数の底上げと実施医療機関の増加を図るため、国の財政支援に加え、市独自の財政支援を実施している。</p> <p>今後は、オミクロン株対応ワクチン接種の実施に向けて、国の動向に注視しながら、取組を進めていく。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	救急医療対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 001			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	保健衛生費	連絡先	078(918)-5414					
	目	保健衛生総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	事業	救急医療対策事業	根拠法令・要綱等	救急医療対策事業実施要綱(厚生労働省)					
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営		補助・助成	○	その他	
	1-5 地域医療の充実			委託	○	指定管理			
個別計画									

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	休日・夜間における軽症・重症の救急患者の初期救急および二次救急の診療体制を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	受診者数	①在宅当番医制 ②小児二次救急(東播地域) ③病院群輪番制の年間の受診者数	令和4年度	人	①2,000 ②2,500 ③3,200
事業内容	①休日急病診療業務(在宅当番医制)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・初期救急医療として、明石市医師会に委託して休日昼間の診療体制を確保。 ・眼科については、日曜・祝日、年末年始の昼間に、市内医療機関による輪番で実施。 ・外科・整形外科については、ゴールデンウィーク及び年末年始の昼間に、市内医療機関で実施。 ・内科・小児科系については、年末年始の昼間に、夜間休日応急診療所以外の医療機関でも実施。 ・受診者数: 令和2年度2,327人、令和3年度1,241人、令和4年度2,000人(見込) 				
	②東播磨臨海地域小児二次救急医療事業				
	<ul style="list-style-type: none"> ・小児の二次救急医療として、東播磨臨海地域の3市2町と参加病院が覚書を交わし、夜間休日の診療体制を確保。 ・現在、明石市立市民病院、明石医療センター、加古川中央市民病院の3病院で対応。 ・診療時間は、平日夜間は午後5時～翌日9時、土曜・日曜・祝日・年末年始は午前9時～翌日午前9時に実施。 ・受診者数(東播地域): 令和2年度2,386人、令和3年度3,752人、令和4年度2,500人(見込) 				
③病院群輪番制病院運営事業					
<ul style="list-style-type: none"> ・内科系疾患を対象とした二次救急医療として、明石市医師会に補助金を交付し、市内12病院による診療体制を確保。 ・診療時間は、平日夜間は午後6時～翌日午前8時、日曜・祝日・年末年始は午前8時～翌日午前8時に実施。 ・受診者数: 令和2年度3,172人、令和3年度3,133人、令和4年度3,200人(見込) 					
④広域災害・救急医療情報システム事業					
<ul style="list-style-type: none"> ・救急対応が可能な医療機関などの情報をインターネットで入手できる広域災害・救急医療情報システム事業(兵庫県が実施)に参画し、消防本部や救急医療機関等の円滑な連携を支援。 					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	71,576	3,402	74,978	1,413	0	0	73,565	正規	0.25	アルバイト	0.00
03当初予算	74,488	2,187	76,675	1,571	0	0	75,104	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	69,782	2,187	71,969	1,443	0	0	70,526	任期付	0.00	合計	0.25
04当初予算	74,225	2,025	76,250	1,558	0	0	74,692				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	役務費	医師賠償責任保険	333		役務費	医師賠償責任保険	350
	委託料	休日急病診療業務	4,048		委託料	休日急病診療業務	6,988
	負担金補助及び交付金	小児二次救急医療事業負担金 病院群輪番制運営事業補助金 等	65,401		負担金補助及び交付金	小児二次救急医療事業負担金 病院群輪番制運営事業補助金 等	66,887
	合計		69,782		合計		74,225

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-001	事務事業名	救急医療対策事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診者数	①在宅当番医制 ②小児二次救急(東播地域) ③病院群輪番制の年間の受診者数			①2,327 ②2,386 ③3,172	①1,241 ②3,752 ③3,133	①2,000 ②2,500 ③3,200
		令和4年度	人	①2,000 ②2,500 ③3,200			
指標で表せない成果							
受診者数の増減に関わらず、一般医療機関が診療していない時間帯の診療を確保する意義は大きい。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
明石市医師会等関係機関と連携を図り、現行の救急医療体制を維持していく。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		公衆浴場助成事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 002		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5414				
	目	保健衛生総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 53 年度		
	事業	公衆浴場助成事業	根拠法令・要綱等	公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律、明石市補助金等交付規則、明石市公衆浴場設備改善資金利子補給補助金交付要綱				
施策分野		1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実	実施方法		直営	補助・助成	○	その他
個別計画					委託	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	地域住民の健康増進事業等を実施する公衆浴場への支援を行うことにより、地域住民の公衆衛生並びに住民の福祉の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	公衆浴場設備改善資金の利子補給件数	設備改善資金の利子補給を受けている市内の公衆浴場営業者数	令和4年度	件	1

事業内容	①明石浴場組合が実施する明石公衆衛生向上事業補助金の交付 健康増進事業や防災意識啓発事業を通じ、公衆衛生及び住民の福祉の向上に寄与する明石浴場組合に対し補助金を交付する。 令和2年度実績 600,000円 令和3年度実績 600,000円 令和4年度見込 600,000円 ※レジオネラ菌検査の徹底等も事業の一部に取り入れ、公衆衛生の向上に努めている。				
	②公衆浴場設備改善資金利子補給補助金の交付 公衆浴場営業者が衛生措置指導を遵守し、設備の近代化を促進するために設備改善資金を借り入れた場合に支払った利子の一部を補助する。 令和2年度実績 なし 令和3年度見込 なし 令和4年度見込 630,000円(新規1件)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
02決算	600	810	1,410	0	0	0	1,410				
03当初予算	1,230	810	2,040	315	0	0	1,725	正規	0.10	アルバイト	0.00
03決算	600	810	1,410	0	0	0	1,410	再任用	0.00	その他	0.00
04当初予算	1,230	810	2,040	315	0	0	1,725	任期付	0.00	合計	0.10

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	設備改善資金利子補給補助金 公衆衛生向上事業補助金		600		負担金補助及び交付金
	合計		600		合計		1,230

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-002	事務事業名	公衆浴場助成事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	公衆浴場設備改善資金の利子補給件数	設備改善資金の利子補給を受けている市内の公衆浴場営業者数			0	0	1
		令和4年度	件	1			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
						×
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律に基づき、公衆衛生の向上等に寄与する事業に対する補助や、公衆浴場の改善に必要な資金を借り受けた場合に支払わなければならない利子の一部を県と市で負担することにより、今後も公衆衛生の向上等を図る。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	夜間休日応急診療所管理運営事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 003	
			分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課		
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5414			
	目	保健衛生総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度	
	事業	夜間休日応急診療所管理運営事業	根拠法令・要綱等	救急医療対策事業実施要綱(厚生労働省) 明石市立夜間休日応急診療所条例・施行規則			
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	補助・助成	その他	
	1-5 地域医療の充実			委託	指定管理	○	
個別計画							

事業の目的・目標	目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)																	
	夜間休日応急診療所において、夜間及び休日における救急患者(内科・小児科)に応急的な診療を行い、内科と小児科の初期救急医療体制を確保する。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
	診療日数	初期救急医療を担う施設として、夜間休日応急診療所が診療を行う回数	令和4年度	日	昼間(休日):71 夜間:365													
	受診者数	夜間休日応急診療所が救急患者に対し診療を行う人数	令和4年度	人	内科:4,700 小児科:5,300													
事業内容	①運営形態 明石市医師会を指定管理者として、夜間休日応急診療所の管理運営を行っている。																	
	②運営体制 管理部門: 所長(医療上の管理者)1名、事務長1名、看護師長1名、事務員3名 診療部門: 夜間 医師2名、薬剤師2~3名、看護師3~4名、医療事務員2~4名 休日昼間 医師2~4名、薬剤師3~4名、看護師5~7名、医療事務員3~5名																	
	③診療時間 夜間(全日) 内科: 午後9時~午前6時、小児科: 午後9時~午前0時 昼間(日曜・祝日・年末年始) 内科: 午前9時~午後6時、小児科: 午前9時~午後6時																	
	④診療状況 令和2年度実績 内科2,347人、小児科 2,374人、計4,721人 令和3年度実績 内科2,952人、小児科 3,818人、計6,770人 令和4年度見込 内科4,700人、小児科 5,300人、計10,000人																	
	⑤その他 ・東播磨圏域(明石市、加古川市、高砂市、稲美町及び播磨町)における小児患者の保護者等からの電話相談に対し、症状に応じた適切な対処方法、受診の要否及び適切な医療機関等の紹介等を行う東播磨圏域小児救急医療電話相談窓口を設置している。 令和2年度実績 654件/令和3年度実績 835件/令和4年度見込 800件																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○								○							

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	331,481	5,832	337,313	1,784	0	69,997	265,532	正規	0.45	アルバイト	0.00
03当初予算	331,744	2,997	334,741	2,803	0	104,452	227,486	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	331,490	2,997	334,487	1,799	0	102,349	230,339	任期付	0.05	合計	0.50
04当初予算	360,593	3,780	364,373	2,798	29,000	124,142	208,433				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	夜間休日応急診療所指定管理料	329,000		委託料	夜間休日応急診療所指定管理料	329,000
	使用料及び賃借料	夜間休日応急診療所用地借地料	2,490		使用料及び賃借料	夜間休日応急診療所用地借地料	2,490
					需用費	空調機入替にかかる修繕料等	29,103
	合計		331,490		合計	360,593	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-003	事務事業名	夜間休日応急診療所管理運営事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	診療日数	初期救急医療を担う施設として、夜間休日応急診療所が診療を行う回数			昼間(休日):71 夜間:365	昼間(休日):71 夜間:365	昼間(休日):71 夜間:365
		令和4年度	日	昼間(休日):71 夜間:365			
	受診者数	夜間休日応急診療所が救急患者に対し診療を行う人数			内科:2,347 小児科:2,374	内科:2,952 小児科:3,818	内科:4,700 小児科:5,300
		令和4年度	人	内科:4,700 小児科:5,300			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・受診者数の増減に関わらず、一般医療機関が診療していない時間帯に診療を行う意義は大きい。 ・二次救急医療機関への患者の集中を避ける等、負担軽減の役割を担っている。 							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>開設後19年が経過し、365日稼働していることもあり、施設・設備面で修繕等の対応が増えてきている。</p> <p>また、小児科においては、医師不足により医師確保が難しくなっているが、診療体制の維持に努めていく。</p> <p>今後とも、指定管理者との綿密な連携と調整を図り、診療業務の維持並びに質の向上、施設の維持管理を図っていく。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	あかしユニバーサル歯科診療所運営事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 004			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費			事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5414				
	目	保健衛生総務費			自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度		
	事業	あかしユニバーサル歯科診療所運営事業			根拠法令・要綱等	明石市立あかしユニバーサル歯科診療所条例・施行規則				
施策分野	1 健康・福祉分野			実施方法	直営	補助・助成	その他			
	1-3 障害者福祉の充実				委託	指定管理	○			
個別計画	障害者計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	障害又は疾病その他の事由により、一般の歯科開業医での治療が困難な者の歯科診療、及び休日における応急の歯科診療を実施する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
	患者数	①障害者等歯科診療 ②休日歯科診療	令和4年度	人	①3,600 ②400											
診療日数	①障害者等歯科診療を行う日数 ②休日歯科診療を行う日数	令和4年度	日	①293 ②72												
事業内容	①運営形態 明石市歯科医師会を指定管理者として、管理運営を行っている。 ※令和2年5月31日までは、休日歯科急病センター兼障害者等歯科診療所(明石市貴崎1-5-13 明石市立総合福祉センター内) 令和2年6月8日からは、あかしユニバーサル歯科診療所(明石市鷹匠町1-33 明石市立市民病院 敷地内)															
	②運営体制 常勤: 歯科医師2名、歯科衛生士2名、歯科助手1名、事務員1名 非常勤: 歯科衛生士1名、歯科助手1名															
	③診療時間 障害者等歯科診療 月曜日～土曜日の午前9時30分～12時30分、午後1時30分～5時(土曜日は午前診のみ) 障害者(児)電話歯科相談 月曜日・火曜日・金曜日の午前10時～12時30分、午後1時30分～4時30分 休日歯科診療 日曜日、祝日及び年末年始の午前10時～午後2時															
	④診療状況 令和2年度実績 障害者等歯科診療2,572人 休日歯科診療271人 (開設日数349日うち休日71日) 令和3年度実績 障害者等歯科診療3,254人 休日歯科診療305人 (開設日数364日うち休日72日) 令和4年度(見込) 障害者等歯科診療3,600人 休日歯科診療400人 (開設日数365日うち休日72日)															
	SDGs(17の目標)															
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
02決算	331,584	6,021	337,605	0	231,000	33,328	73,277	正規	0.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
03当初予算	109,000	3,996	112,996	0	0	55,120	57,876					再任用	0.00	その他	0.00
03決算	113,819	3,996	117,815	0	0	59,786	58,029								
04当初予算	113,500	3,105	116,605	0	0	60,120	56,485								

区分(節)	内容	金額	令和4年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
委託料	あかしユニバーサル歯科診療所 指定管理料	113,772		委託料	あかしユニバーサル歯科診療所 指定管理料	113,000
合計		113,819		合計		113,500

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-004	事務事業名	あかしユニバーサル歯科診療所運営事業
------	----------------	-------	--------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	患者数	①障害者等歯科診療 ②休日歯科診療			①2,572 ②271	①3,254 ②305	①3,600 ②400
		令和4年度	人	①3,600 ②400			
	診療日数	①障害者等歯科診療を行う日数 ②休日歯科診療を行う日数			①278 ②71	①292 ②72	①293 ②72
		令和4年度	日	①293 ②72			
指標で表せない成果							
旧障害者等歯科診療所よりも診療日時を大幅に拡充し、診療設備の充実化や全身麻酔による歯科治療への対応など、一般の歯科開業医では治療困難な心身障害者(児)等の歯科治療や保健指導を行う意義は大きい。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
あかしユニバーサル歯科診療所は、令和2年度に市民病院敷地内に開院してから、障害者(児)や有病高齢者など一般の歯科開業医では受診が困難な患者や、休日の応急処置を必要とする患者を受け入れる歯科診療所として、順調に運営を軌道にのせている。立地を活かした医科・歯科連携をはじめ、ユニバーサル社会の実現に向けて地域の医療体制の充実を目指していく。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院関連事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 005			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費								
	項	保健衛生費			事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	目	保健衛生総務費			連絡先	(078)918-5414				
	事業	地方独立行政法人明石市立市民病院関連事業			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度		
施策分野	1 健康・福祉分野			根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法、地方独立行政法人明石市立市民病院評価委員会条例					
	1-5 地域医療の充実									
個別計画	地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標			実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
					委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	<ul style="list-style-type: none"> ・評価委員会を通じて、市が策定する中期目標に基づき法人が作成する中期計画及び年度計画に対する事業実績評価を行うとともに、中期目標期間終了年度には今後の方向性の検討を行う。 ・高度で総合的な医療や救急医療、小児医療などの政策医療が提供できるよう必要な財源措置を行う。 																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
事業内容	<p>【地方独立行政法人明石市立市民病院評価委員会】</p> <p><令和2年度> 2回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019事業年度における業務の実績評価等について、評価委員会に対し意見聴取を実施。（新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、開催方法を見直し、メール等での意見集約を併せて実施。） <p><令和3年度> 2回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2事業年度における業務の実績評価等について、評価委員会に対し意見聴取を実施。 <p><令和4年度> 7回(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3事業年度及び第3期中期目標期間終了時に見込まれる業務の実績評価等について、並びに、第4期中期目標及び計画の策定について評価委員会に対し意見聴取を実施。 <p>【運営費負担金の交付】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方独立行政法人明石市立市民病院の救急医療や小児医療、高度医療といった政策医療にかかる経費等について、拠出基準に基づき市が負担する。 <p style="text-align: center;">運営費負担金 令和2年度 862,509千円 令和3年度 807,670千円 令和4年度(見込) 824,016千円</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○								○							

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	862,637	8,100	870,737	0	0	0	870,737	正規	0.95	アルバイト	0.00
03当初予算	813,075	6,075	819,150	0	0	0	819,150	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	807,805	6,075	813,880	0	0	0	813,880	任期付	0.00	合計	0.95
04当初予算	824,520	7,695	832,215	0	0	0	832,215				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	評価委員報酬	91		報酬	評価委員報酬	349
	旅費	評価委員会開催に係る旅費ほか	26	旅費	評価委員会開催に係る旅費ほか	80	
	負担金補助及び交付金	地方独立行政法人明石市立市民病院に係る運営費負担金	807,670	負担金補助及び交付金	地方独立行政法人明石市立市民病院に係る運営費負担金	824,016	
	その他	評価委員会に必要な需用費、使用料等	18	その他	評価委員会開催運営事務費、使用料等	75	
	合計		807,805		合計		824,520

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-005	事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院関連事業
------	----------------	-------	----------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した第3期中期計画(平成31年4月～令和4年3月)に沿って着実に計画を遂行することが事業の成果となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・中期計画及び年度計画に対する実績評価や、目標期間終了年度に実施する今後の方向性の検討等について、評価委員会を開催し、有識者等からの意見聴取を行った上で、法人の業務実績を評価する。 ・令和4年度は、第3期中期目標期間の最終年度であることから、次期中期目標及び計画の策定を行う。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		保健衛生統計調査事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 006		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容		事業所管課 感染対策局あかし保健所保健総務課			
	款	衛生費						
	項	保健衛生費	連絡先		(078)918-5414			
	目	保健所費						
	事業	保健衛生統計調査事務事業	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 30 年度		
施策分野		1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実	根拠法令 ・要綱等		地域保健法、人口動態調査令、医療施設調査規則、国民生活基礎調査規則、患者調査規則、統計調査関係通知、医師法等			
個別計画			実施方法		直営	○	補助・助成	その他
			委託			指定管理		

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	統計法や地域保健法等に基づく人口動態統計や地域保健に係る統計及び調査事務を目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	国民生活基礎調査 回収率	回収率 = 回収件数 / 調査対象件数	令和4年度	%	80

事業 内容	厚生統計事務				
	<ul style="list-style-type: none"> ・県支出負担行為担当官との契約等により、厚生労働統計調査等を実施。 ●人口動態調査(毎月) 人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的に実施。市民課が作成する人口動態調査票を取りまとめ、毎月、都道府県知事に送付する。 ●国民生活基礎調査(毎年:世帯票)(3年毎に大規模調査:世帯票、健康票、介護票) 保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得ることを目的とし実施。国勢調査区から無作為に抽出された市内地区の世帯及び世帯員等が対象。 ・簡易調査:世帯票(H29、H30、R2(中止)、R3) ・大規模調査:世帯票・健康票・介護票(H28、R1、R4) ●社会保障・人口問題基礎調査 ・全国家庭動向調査(H25、H30、R4) 出産・子育て、老親の扶養・介護をはじめとする家庭の諸機能の実態、変化要因を把握し、社会サービス施策の重要性が高まるなかで少子高齢化、とりわけ少子化への対応の基本的方向性を示し、厚生労働行政施策立案の基礎資料を提供することを目的に実施。 ・生活と支え合いに関する調査(H24、H29、R4(対象地区なし)) 人々の生活、家族関係と社会経済状態の実態、社会保障給付などの公的な給付と、社会ネットワークなどの私的な支援が果たしている機能を精査し、社会保障制度の課題及び長期的な在り方、個人の社会参加のあり方を検討するための基礎的資料を得ることを目的に実施。 ●衛生行政報告例 衛生行政の実態を把握し、衛生行政運営の基礎資料を得ることを目的として実施。 ●地域保健・健康増進事業報告 地域住民の健康の保持及び増進を目的とした保健施策の展開等を把握し、地域保健施策のための基礎資料を得ることを目的として実施。 				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	903	5,400	6,303	6,181	0	0	122				
03当初予算	966	5,940	6,906	6,345	0	0	561	正規	1.05	アルバイト	0.00
03決算	490	5,940	6,430	6,203	0	0	227	再任用	0.00	その他	0.00
04当初予算	1,527	8,505	10,032	6,795	0	0	3,237	任期付	0.00	合計	1.05

令和3 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和4 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	報酬	調査員手当	151		報酬	調査員手当	572
	旅費	担当者会議、講習会の旅費	0		旅費	担当者会議、講習会の旅費	154
	需用費	消耗品費、食糧費	249		需用費	消耗品費、食糧費	516
	役務費	郵送料	80		役務費	郵送料	80
	使用料及び賃借料	コピー使用料	0		使用料及び賃借料	コピー使用料	195
	負担金補助及び交付金	研修会	10		負担金補助及び交付金	研修会	10
	合計		490		合計		1,527

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-006	事務事業名	保健衛生統計調査事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	国民生活基礎調査 回収率	回収率＝回収件数／調査対象件数			— (調査中止)	78.1	80.0
		令和4年度	%	80			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項及び出産・子育て、老親の扶養・介護をはじめとする家庭の諸機能の実態、変化要因を調査し、厚生労働行政施策立案の基礎資料を提供している。 ・衛生行政の実態や地域住民の健康の保持及び増進を目的とした保健施策の展開等を把握し、衛生行政の運営や地域保健施策のための基礎資料を得ることを目的として実施している。 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
法令等に基づき実施する法定受託事務等であり、今後も継続して円滑な実施を図る。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	医事関係事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 007				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容							
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課					
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5414				
	目	保健所費				自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 30 年度	
	事業	医事関係事務事業					根拠法令・要綱等	医療法、あん摩マツサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律、柔道整復師法、歯科技工士法、健康増進法、医師法、歯科医師法等		
施策分野		1 健康・福祉分野	実施方法					直営	○	補助・助成
		1-5 地域医療の充実		委託					指定管理	
個別計画										

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 医療法に基づく医療施設への立入検査、医療関係施設の開設等に伴う許可・届出受理事務、健康増進法に基づく特定給食施設等の申請の受理及び指導、医療従事者等の免許事務、患者や市民からの医療に関する相談等に対する窓口業務を実施し、市民サービスの向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
適合施設率	病院への指導・指摘事項の徹底を図る 適合施設率 = 1 - 未措置数 / 施設数	令和4年度	%	100
指導率	給食施設への指導・指摘事項の徹底を図る 指導率 = 指導施設数 / 指導対象施設数	令和4年度	%	100

事業内容	○医療機関等各種申請の受理等	R2(実績)137件	R3(実績)99件	R4(見込)150件
	・病院に関する申請等の受理、県への進達	R2(実績)273件	R3(実績)354件	R4(見込)250件
	・診療所、助産所に関する申請等の受理、開設許可	R2(実績)299件	R3(実績)310件	R4(見込)280件
	・医療法人に関する申請等の受理、県への進達	R2(実績)104件	R3(実績)89件	R4(見込)120件
	・施術所に関する届出の受理	R2(実績)4件	R3(実績)2件	R4(見込)12件
	・歯科技工所に関する届出の受理			
	○立入検査	R2(実績)21件	R3(実績)21件	R4(見込)21件
	・病院の立入検査	R2(実績)6件	R3(実績)6件	R4(見込)6件
	・透析診療所の立入検査	R2(実績)6件	R3(実績)6件	R4(見込)6件(有床透析診療所1件除く)
	・有床診療所の立入検査	R2(実績)8件	R3(実績)14件	R4(見込)10件(無床透析診療所5件除く)
	・無床診療所、助産所の立入検査	R2(実績)27件	R3(実績)15件	R4(見込)20件
	・施術所、歯科技工所の立入検査			
	○栄養管理	R2(実績)155件	R3(実績)142件	R4(見込)140件
	・給食施設の栄養管理に関する指導助言	R2(実績)56件	R3(実績)14件	R4(見込)30件
	・特定給食施設に関する届出の受理	R2(実績)29件	R3(実績)20件	R4(見込)30件
	・栄養成分表示に係る相談			
	○免許等事務	R2(実績)527件	R3(実績)604件	R4(見込)550件
	・医療従事者(医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、管理栄養士、栄養士)の免許申請の受理、県への進達、免許証交付	R2(実績)0件	R3(実績)0件	R4(見込)0件
	・死体解剖認定に係る申請の受理、県への進達、認定証の交付	R2(実績)2件	R3(実績)2件	R4(見込)3件
	・受胎調節実地指導員に係る申請の受理、県への進達、指導員証の交付			
	○医療安全相談窓口	R2(実績)317件	R3(実績)334件	R4(見込)325件
	・医療に関する不安や疑問への情報提供、助言			

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
02決算	1,402	37,530	38,932	1,502	0	553	36,877	令和4年度 人員配置(人)	正規	2.75	アルバイト	0.00
03当初予算	1,869	38,340	40,209	1,189	0	529	38,491		再任用	0.00	その他	1.00
03決算	1,480	38,340	39,820	1,182	0	861	37,777		任期付	1.00	合計	4.75
04当初予算	1,810	27,275	29,085	1,421	0	600	27,064					

区分(節)	内容	金額	令和3年度	令和4年度	当初予算	事業費	明細	区分(節)	内容	金額
旅費	立入検査、業務会議の旅費	3						報償費	医療安全支援研修会講師謝礼	50
需用費	医事関係事務に関する書籍及び消耗品	139						旅費	立入検査や医療安全相談、各種講習会、業務会議の旅費	200
役務費	医療機関や施術所、免許事務用郵便代	300						需用費	立入検査及び免許事務消耗品費、医療安全市民向けリーフレット印刷	100
委託料	医療相談窓口業務委託(看護師委託)	1,020						役務費	医療機関や施術所、免許事務用郵便代	300
負担金補助及び交付金	講習会参加負担金	18						委託料	医療相談窓口業務委託(看護師委託)	1,080
								その他	コピー、会場使用料、各種講習会、学術総会、シンポジウム参加負担金	80
合計		1,480						合計		1,810

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-007	事務事業名	医事関係事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	適合施設率	病院への指導・指摘事項の徹底を図る 適合施設率=1-未措置数/施設数			95.2% 病院21施設	90.5% 病院21施設	100% 病院21施設
		令和4年度	%	100			
	指導率	給食施設への指導・指摘事項の徹底を図る 指導率=指導施設数/指導対象施設数			119%	128%	100%
		令和4年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
医療施設に対して適切な指導及び助言を行うことにより市内医療機関等の資質向上を図る。 また、給食施設の栄養管理状況の実態把握と栄養管理の実施に必要な指導及び助言を行い、給食施設の資質向上を図る。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	薬事関係事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 008		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課			
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5414		
	目	保健所費		自治/法定		自治+法定	開始年度	平成 31 年度
	事業	薬事関係事務事業						
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法等				
	1-5 地域医療の充実			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画			委託		指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 医薬品等の有効性、安全性と品質の確保等を図り、市民への健康被害を未然に防止するため、薬局等への監視・指導等を徹底する。また、麻薬・覚醒剤や違法ドラッグの乱用による事件が社会問題になっており、憂慮すべき状況にあることから、関係機関との連携のもと、啓発運動を推進するとともに、薬物乱用を許さない社会環境づくりに努める。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
監視率	薬局等への監視・指導を徹底する。 監視率 = 立入検査施設数 / 要監視対象施設数	令和4年度	%	100

事業内容

○薬事関係
 ・薬局に関する申請等の受付(R2実績:511 R3実績:475 R4見込み:480)
 ・高度管理医療機器等販売業(貸与業)に関する申請等の受付(R2実績:81 R3実績:111 R4見込み:110)
 ・管理医療機器販売業(貸与業)に関する届出(R2実績:43 R3実績:59 R4見込み:60)
 ・店舗販売業に関する申請等の受付(R2実績:176 R3実績:208 R4見込み:210)
 ・販売従事登録申請等に関する受付(R2実績:44 R3実績:66 R4見込み:70)
 ・毒物劇物販売業等に関する申請等の受付(R2実績:31 R3実績:30 R4見込み:30)
 ・麻薬に関する免許申請等の受付(R2実績:1417 R3実績:895 R4見込み:1400)
 ・覚醒剤・覚醒剤原料に関する申請等の受付(R2実績:34 R3実績:47 R4見込み:50)
 ・薬剤師免許に関する申請等受付(R2実績:82 R3実績:75 R4見込み:80)
 ・薬局、店舗販売業、高度管理医療機器等販売業貸与業、毒物劇物販売業への要監視施設への立入検査の実施(要監視施設数: R2:134 R3:137 R4見込み:137)

○薬物乱用防止等の取組
 ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動
 市内の中学校・高等学校で薬物乱用防止に関する講習会を実施。兵庫県、東播磨薬物乱用防止指導員協議会等が主催する薬物乱用防止指導啓発事業への協力、実施。
 ・不正大麻・けし撲滅運動
 5月から6月に自生している大麻・けしの抜去・処分及び不正大麻・けし撲滅に係る啓発運動を実施。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
02決算	126	21,465	21,591	497	0	1,277	19,817	令和4年度 人員配置(人)	正規	2.15	アルバイト	0.00				
03当初予算	225	20,655	20,880	774	0	995	19,111						再任用	0.00	その他	0.00
03決算	158	20,655	20,813	727	0	1,759	18,327									
04当初予算	195	17,415	17,610	739	0	1,328	15,543						任期付	0.00	合計	2.15

区分(節)	内容	金額	令和4年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
需用費	薬事慣例法規集購入費、薬物乱用防止啓発事業費	70	需用費	薬事慣例法規集購入費、薬物乱用防止啓発事業費	60	
役務費	郵送料	85	役務費	郵送料	85	
合計		158		合計		195

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-008	事務事業名	薬事関係事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	監視率	薬局等への監視・指導を徹底する。 監視率＝立入検査施設数／要監視対象施設数			107	118	100
		令和4年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>1 薬局、店舗販売業、高度管理医療機器等販売業貸与業、毒物劇物販売業の施設に定期的に立入検査を実施し、法令等の遵守状況を確認するとともに、適切な指導及び助言を行うことにより市内薬局等の資質向上を図る。</p> <p>2 若年層への薬物乱用が増大しており、若年層を中心に、薬物乱用による弊害を正しく伝えるための啓発活動を実施することが重要である。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 009				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費							
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課					
	目	保健所費	連絡先	(078)918-5414					
	事業	保健一般事務事業	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	地域保健法、明石市補助金等交付規則、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律、明石市災害対応病院設置運営要領					
	1-5 地域医療の充実								
個別計画			実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
				委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	「一人ひとりの命と健康を地域一体で支える」方針のもと、質の高い総合的な保健衛生サービスを行うため、保健所運営にかかる経費を管理する。								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値				
	災害対応病院への補助		令和4年度	件	1				
事業内容	①保健所の運営に必要な一般的な経費の執行 ②明石市健康大学講座運営事業補助金（市民を対象とした健康大学講座を開催する明石市医師会へ補助金を交付） 令和2年度実績 なし、令和3年度実績 なし、令和4年度見込 200,000円 ③災害対応病院（明石医療センター）に係る医薬品や衛生資材等の備蓄に対する補助 令和2年度実績 200,000円、令和3年度実績 200,000円、令和4年度見込 200,000円 ④献血推進事業（本庁での職場献血の推進や市内の献血事業の啓発を行い、必要な献血量の確保に努める） 令和2年度実績11,499人、令和3年度実績11,612人、令和4年度見込13,000人 ⑤骨髄等移植ドナー支援事業（ドナー登録者の経済的不安の軽減等を行い、ドナー登録者の増加及び骨髄等移植の推進を図る・令和3年度開始） 令和3年度実績 1名、令和4年度見込み 4名								

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○									○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	6,722	10,935	17,657	88	0	37	17,532	正規	1.25	アルバイト	0.00
03当初予算	9,071	10,260	19,331	450	0	50	18,831	再任用	0.00	その他	0.40
03決算	9,171	10,260	19,431	100	0	0	19,331	任期付	0.30	合計	1.95
04当初予算	9,097	11,855	20,952	400	0	88	20,464				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品、医薬材料費等	1,735		需用費	消耗品、医薬材料費等	2,110
委託料	生活衛生・薬事等情報処理システム保守業務委託等	2,272	委託料	生活衛生・薬事等情報処理システム保守業務委託等	3,337		
使用料及び賃借料	コピー使用料	3,416	使用料及び賃借料	コピー使用料	1,000		
負担金補助及び交付金	健康大学講座運営事業補助、災害対応病院補助	308	負担金補助及び交付金	健康大学講座運営事業補助、災害対応病院補助	400		
扶助費	骨髄等移植ドナー支援事業	200	扶助費	骨髄等移植ドナー支援事業	800		
その他	報酬、旅費、備品購入費、役務費	1,240	その他	報酬、旅費、備品購入費、役務費	1,450		
合計			9,171	合計			9,097

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-009	事務事業名	保健一般事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	災害対応病院への補助				1	1	1
		令和4年度	件	1			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
質の高い保健衛生サービスを提供できるよう、継続して実施する。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健所施設維持管理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 010			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5414					
	目	保健所費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度			
	事業	保健所施設維持管理事業	根拠法令・要綱等	地域保健法、地方自治法					
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
	1-5 地域医療の充実			委託		指定管理			
個別計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	保健所施設を適切に管理運営する。								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値				

事業内容	施設の維持管理に関する事業								
	【主な事業内容】 令和2年度実績 直営による施設の維持管理業務委託、受水槽電磁弁交換工事、スプリンクラー呼水槽更新工事 令和3年度実績 直営による施設の維持管理業務委託、吸収式冷温水機ガス遮断弁取替、ワクチン冷蔵庫用コンセント増設 令和4年度予定 直営による施設の維持管理業務委託、保健所施設修繕								

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	84,959	9,396	94,355	0	0	4,649	89,706	正規	0.95	アルバイト	0.00
03当初予算	89,692	9,396	99,088	0	9,000	8,802	81,286	再任用	0.00	その他	0.20
03決算	87,468	9,396	96,864	0	0	0	96,864	任期付	0.20	合計	1.35
04当初予算	90,210	8,695	98,905	0	0	5,803	93,102				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	光熱水費、施設修繕料	19,547		需用費	光熱水費、施設修繕料	20,200
	役務費	医療施設賠償責任保険ほか	2,475		役務費	医療施設賠償責任保険ほか	1,336
	委託料	施設維持管理費ほか	62,347		委託料	施設維持管理費ほか	64,693
	使用料及び賃借料	電話交換機等保守	1,263		使用料及び賃借料	電話交換機等保守	751
	その他	負担金補助及び交付金、備品購入費、公課費	1,836		その他	負担金補助及び交付金、備品購入費、公課費	3,230
	合計				87,468	合計	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-010	事務事業名	保健所施設維持管理事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・2023年度から、第2期市有施設包括管理業務の対象施設となる予定であり、すでに対象となっている施設の運営状況等を参考に、市民等の利用者にとってより良い運営ができるよう、管理業者と調整等を行っていく。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 011			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5414			
	目	保健所費		自治/法定		自治事務	開始年度	令和 2 年度	
	事業	新型コロナウイルス感染症対策事業							
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等						
	1-5 地域医療の充実								
個別計画			実施方法	直営		補助・助成		その他	
				委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	夜間休日応急診療所の平日・日中の時間帯において、帰国者・接触者外来を運営することにより、市内の検査体制を補完する。								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値	

事業内容	【帰国者・接触者外来の運営について】								
	①運営形態 明石市医師会へ業務委託								
	②開設状況 (令和2年度) 令和2年4月14日～6月30日 延べ45日 令和2年11月16日～令和3年3月31日 延べ89日 (令和3年度) 令和3年4月1日～令和4年3月31日 延べ224日								
③患者数 令和2年度 389人 令和3年度 1,155人 令和4年度(見込) 750人									

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	391,680	0	391,680	319,000	0	0	72,680	正規	0.10	アルバイト	0.00
03当初予算	15,000	1,215	16,215	0	0	0	16,215	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	27,034	1,215	28,249	14,224	0	0	14,025	任期付	0.00	合計	0.10
04当初予算	18,290	810	19,100	2,790	0	0	16,310				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	帰国者・接触者外来運営業務委託	27,034		委託料	帰国者・接触者外来運営業務委託料	15,000
					使用料及び賃借料	車両賃借料(防疫用)	2,640
					役務費	電話工事費、自動車保険料	650
	合計		27,034		合計		18,290

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-011	事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
新型コロナウイルス感染症について、検査を必要とする患者等の受入れを行っており、市内の検査体制を補完する役割を果たしている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴い、令和2年4月より、夜間休日応急診療所において帰国者・接触者外来を開設し、発熱者への診療及び検査を行ってきた。今後、感染状況や、市内の医療体制等の状況を勘案しながら開設する。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	特定不妊・不育症支援事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 012			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費							
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課					
	目	保健所費	連絡先	(078)918-5414					
	事業	特定不妊・不育症支援事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度			
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	安心子ども基金管理運営要領、母子保健衛生費国庫補助金交付要綱、明石市特定不妊治療支援事業実施要綱、兵庫県不育症治療支援実施要綱、明石市不育症治療支援事業実施要綱、明石市先進医療に係る不育症検査費用助成金交付要綱					
	1-5 地域医療の充実								
個別計画			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	不妊に悩む方、子どもをほしいと願う方がその希望を叶えることができるよう、不妊治療、不育症検査・治療を後押しする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	特定不妊・不育症治療支援件数	特定不妊治療支援事業及び不育症治療支援事業の利用件数	令和4年度	件	210
事業内容	①特定不妊治療支援事業（不妊治療を行う夫婦の負担軽減のため費用の一部を国と市が助成） 助成上限額：30万、所得制限撤廃、助成回数を1子ごとに6回（40歳以上は3回）。 ※令和3年1月から、国の助成内容拡充により改正 ※令和4年4月から、保険適用開始により経過措置のみ対象 令和2年度実績 368件 67,867,915円、令和3年度実績 739件 164,740,993円、令和4年度見込 210件 45,000,000円				
	②不育症治療支援事業（不育検査や治療を行う夫婦の負担軽減のため費用の一部を県と市が助成） 助成額：検査費の7/10、治療費の1/2（ともに上限なし） ※令和3年度から拡充。所得制限を撤廃し、法律婚に加えて事実婚も対象とする。 令和2年度実績 3件 152,495円、令和3年度実績 8件 397,771円、令和4年度見込 5件 500,000円				
	③先進医療にかかる不育症検査費用助成事業（先進医療実施医療機関で行った、流産検体を用いた染色体検査費用の一部を国と市が助成） 助成額：1回の検査につき、上限5万円 ※令和3年度から新設、令和4年度から対象検査が保険適用となったため事業廃止 令和3年度実績 1件 50,000円				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置 (人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
02決算	68,030	5,589	73,619	34,682	0	0	38,937	正規	0.55	アバト	0.00				
03当初予算	143,620	5,319	148,939	70,285	0	0	78,654								
03決算	165,189	5,319	170,508	142,070	0	0	28,438					再任用	0.00	その他	0.40
04当初予算	45,800	6,320	52,120	22,900	0	0	29,220					任期付	0.35	合計	1.30

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	役務費	郵便料金			50	旅費	不妊専門相談に係る学習会への参加
扶助費	特定不妊治療支援事業、不育症治療支援事業、先進医療にかかる不育症検査費用助成事業		165,139	役務費	郵便料金	30	
				委託料	不妊専門相談委託	60	
				扶助費	特定不妊治療支援事業、不育症治療支援事業、先進医療にかかる不育症検査費用助成事業	45,700	
	合計		165,189		合計		45,800

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-012	事務事業名	特定不妊・不育症支援事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	特定不妊・不育症治療支援件数	特定不妊治療支援事業及び不育症治療支援事業の利用件数			368	739	210
		令和4年度	件	210			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊、不育症治療支援事業については、中核市移行に伴い平成30年度から開始した事業である。 ・特定不妊治療支援事業については、2022年4月から一部の不妊治療が保険適用となったことを受け、2022年度で事業終了の見通しである。 ・先進医療にかかる不育症検査費用助成事業については、対象となる検査が保険適用となったことを受け、事業を廃止する。 ・不育症治療支援事業は継続するとともに、国や他自治体等の動向を見ながら、より市民に寄り添った支援策を模索していく。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院貸付金		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 013			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	病院事業債管理	事業の分割/統合の内容						
	款	貸付金		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課				
	項	貸付金	連絡先	(078)918-5414					
	目	病院事業貸付金	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度			
	事業	地方独立行政法人明石市立市民病院貸付金	根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法					
施策分野	1 健康・福祉分野	実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成			
	1-5 地域医療の充実		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理				
個別計画	地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・施設整備や医療機器の更新により、市民病院が患者や市民、地域の医療機関からの信頼に応える高度な医療を提供できるようにするため、法人に対して建設改良等にかかる費用についての貸付を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	・地方独立行政法人明石市立市民病院に対して、建設改良や医療機器の更新等にかかる費用の貸付を行う。				
	令和2年度(決算)	865,400千円	※電子カルテシステム更新		
	令和3年度(決算)	257,000千円	※MRI更新		
	令和4年度(見込)	400,000千円	※超音波手術器、内視鏡システムほか		

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	865,400	648	866,048	0	865,400	0	648	正規	0.04	アルバイト	0.00
03当初予算	500,000	324	500,324	0	500,000	0	324	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	257,000	324	257,324	0	257,000	0	324	任期付	0.00	合計	0.04
04当初予算	400,000	324	400,324	0	400,000	0	324				

令和3年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	貸付金	施設及び医療機器等の整備に係る建設改良費	257,000		貸付金	施設及び医療機器等の整備に係る建設改良費	400,000
		合計			257,000		合計

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-013	事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院貸付金
------	----------------	-------	---------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに、法人が策定した第3期中期計画(2019年4月～2023年3月)に沿って、計画的に設備投資等を行うことが事業の成果となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方独立行政法人は、設立団体を除いて長期借入をすることができないという法令上の特殊な事情から、法人の債務状況及び借入状況を市が管理するための特別会計である。法人にとっては、建設改良や医療機器の更新等にかかる費用を確保し、計画的に財務運営を行っていくことが必要となるだけでなく、市民病院が地域住民から信頼される安心安全の医療提供のためには必要な事業と考える。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	病院事業債元金償還金			新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 014		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	病院事業債管理			事業の分割/統合の内容				
	款	公債費							
	項	公債費			事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課			
	目	元金			連絡先	(078)918-5414			
	事業	病院事業債元金償還金			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度	
施策分野	1 健康・福祉分野			根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法				
	1-5 地域医療の充実								
個別計画	地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標			実施方法	直営	○	補助・助成		その他
					委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 ・市民病院の法人移行までに償還されていない地方債、及び法人化後の市からの貸付金の償還について、一般会計の歳入歳出とは分けて単独会計とすることで、明確に管理する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

・市民病院から元金償還金を徴収し、市が病院事業債として金融機関等に支払う業務

令和2年度決算
 病院事業債元金償還金
 323,299千円

令和3年度決算
 病院事業債元金償還金
 264,794千円

令和4年度予算
 病院事業債元金償還金
 426,625千円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	323,299	486	323,785	0	0	323,299	486	正規	0.03	アハハ	0.00
03当初予算	264,795	243	265,038	0	0	264,795	243		再任用		0.00
03決算	264,794	243	265,037	0	0	264,794	243	任期付	0.00	合計	0.03
04当初予算	426,625	243	426,868	0	0	426,625	243				

区分(節)	内容	金額																			
																				令和3年度 決算 事業費 明細	令和4年度 当初 予算 事業費 明細
償還金利息及び割引料	病院事業債元金の償還	264,794																			
合計		264,794																			
合計																					426,625

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-014	事務事業名	病院事業債元金償還金
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した第3期中期計画(2019年4月～2023年3月)に沿って、計画的に設備投資等を行うことが事業の成果となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方独立行政法人は、設立団体を除いて長期借入をすることができないという法令上の特殊な事情から、法人の債務状況及び借入状況を市が管理するための特別会計である。法人にとって、建設改良や医療機器の更新等にかかる費用を確保し、計画的に財務運営していくことが必要となることから、今後も事業は継続していく。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		病院事業債利子償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	0145301000 - 015		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	病院事業債管理			事業の分割/統合の内容				
	款	公債費			事業所管課	感染対策局あかし保健所保健総務課			
	項	公債費			連絡先	(078)918-5414			
	目	利子			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度	
	事業	病院事業債利子償還金			根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法			
施策分野		1 健康・福祉分野			実施方法				
		1-5 地域医療の充実							
個別計画		地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標			直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
					委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・市民病院の法人移行までに償還されていない地方債、及び法人化後の市からの貸付金の償還について、一般会計の歳入歳出とは分けて単独会計とすることで、明確に管理する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	・市民病院から利子償還金を徴収し、市が病院事業債利子として金融機関等に支払う業務				
	令和2年度決算 病院事業債利子償還金 7,969千円				
	令和3年度決算 病院事業債利子償還金 6,761千円				
	令和4年度予算 病院事業債利子償還金 7,838千円				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	7,969	486	8,455	0	0	7,969	486	正規	0.03	アルバイト	0.00
03当初予算	16,015	243	16,258	0	0	16,015	243	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	6,761	243	7,004	0	0	6,761	243	任期付	0.00	合計	0.03
04当初予算	7,838	243	8,081	0	0	7,838	243				

令和3年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		償還金利子及び割引料	病院事業債利子の償還		6,761		償還金利子及び割引料
	合計		6,761		合計		7,838

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145301000-015	事務事業名	病院事業債利子償還金
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した第3期中期計画(2019年4月～2023年3月)に沿って、計画的に設備投資等を行うことが事業の成果となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方独立行政法人は、設立団体を除いて長期借入をすることができないという法令上の特殊な事情から、法人の債務状況及び借入状況を市が管理するための特別会計である。法人にとって、建設改良や医療機器の更新等にかかる費用を確保し、計画的に財務運営していくことが必要となることから、今後も事業は継続していく。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	風しん対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 001				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容							
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課					
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5668						
	目	予防費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 元 年度				
	事業	風しん対策事業	根拠法令・要綱等	明石市風しん抗体検査事業実施要綱						
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営		補助・助成	○	その他		
	1-5 地域医療の充実			委託	○	指定管理				
個別計画										

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	妊娠を希望する女性等の風しん抗体検査を実施し、風しんの感染及びまん延、胎児の先天性風しん症候群(CRS)の発症を予防する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	先天性風しん症候群(CRS)発生届出数	「感染症法に基づく発生届出」報告数より	令和4年度	人	0
事業内容	妊娠を希望する女性等の風しん抗体検査<令和元年度より事業開始> 対象者:①妊娠を希望する女性 ②妊婦の同居家族 自己負担額:無料 委託先:明石市医師会(令和4年度:110医療機関) 実施期間:通年 広報:市広報紙、ホームページに掲載。自治会回覧でチラシを配布。 受診方法:希望者よりクーポン券発行申請を受付、個別送付。				
	抗体検査(生涯1回) 令和2年度(実績) 受診者数 343人 CRS届出数 0人 令和3年度(実績) 受診者数 363人 CRS届出数 0人 令和4年度(見込) 受診者数 412人 CRS届出数 0人				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	1,999	2,970	4,969	1,052	0	0	3,917	正規	0.20	アルバイト	0.00
03当初予算	3,140	2,430	5,570	1,570	0	0	4,000	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	2,040	2,430	4,470	1,020	0	0	3,450	任期付	0.30	合計	0.50
04当初予算	2,454	2,430	4,884	1,227	0	0	3,657				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	印刷製本費	0		需用費	印刷製本費	48
	委託料	抗体検査委託料	2,030		委託料	抗体検査委託料	2,346
	扶助費	償還払い用(市外受診者等)	10		扶助費	償還払い用(市外受診者等)	60
	合計		2,040		合計		2,454

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-001	事務事業名	風しん対策事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	先天性風しん症候群 (CRS)発生届出数	「感染症法に基づく発生届出」報告数より			0	0	0
		令和4年度	人	0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
先天性風しん症候群(CRS)が発生しないよう、妊娠を希望する女性や妊婦の同居家族を対象として、今後も継続して実施する。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		肝炎対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 002		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課				
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5668				
	目	予防費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度		
	事業	肝炎対策事業	根拠法令 ・要綱等	健康増進法19条、兵庫県肝炎ウイルス陽性者初回精密検査費・定期検査費助成事業実施要綱、兵庫県肝炎治療特別促進事業実施要綱、兵庫県がん・重度肝硬変治療研究促進事業実施要綱				
施策分野		1 健康・福祉分野 1-6 健康づくりの推進	実施方法		直営	補助・助成	その他	
個別計画		新あかし健康プラン21	委託	○	指定管理			

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	実施年度末40歳以上の市民で、過去に肝炎ウイルス検診を受診していない人を対象に肝炎ウイルス検診を実施し、陽性者には精密検査費及び治療費の助成等の案内を行い、肝炎の発病や重症化を予防する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100	令和4年度	%	5.0	

事業 内容	(肝炎ウイルス検診)				
	①検査項目<HCV抗体・抗原・核酸増幅検査、HBs抗原検査>を実施。医師から結果説明・事後指導を実施。				
	②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。				
	③各医療機関で通年実施。市内106医療機関で実施。その他保健所やコミセン等で実施。				
④自己負担額・・・C型+B型1,200円、C型のみ900円、B型のみ800円					
※ただし、70歳以上、生活保護世帯、市民税非課税世帯、身体障害者手帳等所持者は無料。					
★個別勧奨した5歳刻みの年齢対象者は、自己負担額は無料(国庫補助10/10)。					
⑤受診者数等					
令和2年度(実績) 29,233人(対象者数) 1,356人(受診者数) 4.6%(受診率)					
令和3年度(実績) 30,016人(対象者数) 1,379人(受診者数) 4.6%(受診率)					
令和4年度(見込) 30,016人(対象者数) 1,500人(受診者数) 5.0%(受診率)					
※対象者＝40歳以上の市町村人口(H27国勢調査)×26%(基本健診(特定・後期・一般)の対象者率)×65%(国の未受診者率)					
(肝炎検査費等助成事業)					
①肝炎検査費用助成・・・肝炎ウイルス検査陽性者の初回及び定期精密検査費の助成における進達事務。					
令和2年度(実績) (初回)10件 (定期)12件、令和3年度(実績) (初回)1件 (定期)14件、令和4年度(見込) (初回)5件 (定期)15件					
②肝炎治療助成事業・・・B型・C型ウイルス治療にかかる医療費の助成における進達事務。					
令和2年度(実績) 205件、令和3年度(実績) 357件、令和4年度(見込) 390件					
※(令和2年度)新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年3月～令和3年2月有効期限の方の延長措置あり(対象:217人)。					
③肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業・・・肝がん及び重度肝硬変にかかる入院治療費の助成における進達事務。					
令和2年度(実績) 0件、令和3年度(実績) 3件、令和4年度(見込) 5件					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	8,029	3,510	11,539	6,054	0	0	5,485	正規	0.10	アルバイト	0.00
03当初予算	8,950	2,700	11,650	6,529	0	0	5,121	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	7,374	2,700	10,074	5,348	0	0	4,726	任期付	1.00	合計	1.10
04当初予算	7,750	3,510	11,260	5,672	0	0	5,588				

令和3 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和4 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	需用費	問診票等印刷製本費	0		需用費	問診票等印刷製本費	150
	委託料	検査委託料	7,374		委託料	検査委託料	7,600
	合計		7,374		合計		7,750

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-002	事務事業名	肝炎対策事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100			4.6	4.6	5.0
		令和4年度	%	5			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
ウイルス性肝炎は治療が発達し、重症化の予防だけでなく、C型では完治も可能となっていることから、早期発見、早期治療に繋げるため、検診受診率の向上に努める。また、検診の結果、陽性と判定された方へ精密検査の受診勧奨等を行うなど、フォローアップの強化を図る。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		法定予防接種事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 003											
				分割/統合														
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容														
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課													
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5668													
	目	予防費		自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 26 年度											
事業	法定予防接種事業		根拠法令・要綱等	予防接種法														
	施策分野	1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実		実施方法	直営		補助・助成	○	その他									
個別計画			委託		○	指定管理												
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	予防接種法に基づき、インフルエンザ・肺炎球菌・風しん（抗体検査で陰性を確認後）予防接種を実施することにより、疾病の発生及びまん延を予防し、健康の保持に寄与することを目的とする。																	
	成果指標																	
		指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
		高齢者インフルエンザ接種率	接種者数/対象者数			令和4年度	%	51.2										
	高齢者肺炎球菌接種率	接種者数/対象者数※接種期間の延長対象者を除く			令和4年度	%	31.6											
事業内容	<p>予防接種法に基づく法定接種を個別接種で実施。個別勧奨通知やリーフレットの配布など接種率の向上に努めている。</p> <p>●高齢者インフルエンザ（年1回） 対象者：①65歳以上の明石市民 ②満60歳以上65歳未満の明石市民で、厚生労働省の定める身体障害者手帳1級相当の方 自己負担額：1,500円（ただし市民税非課税世帯、生活保護世帯の場合は、無料） 委託先：明石市医師会・市内の医師会未加入医療機関（市内165医療機関程度見込）ほか 令和2年度（実績）対象者数 78,612人 接種者数 55,048人 接種率 70.0% 令和3年度（実績）対象者数 79,812人 接種者数 48,479人 接種率 60.7% 令和4年度（見込）対象者数 79,741人 接種者数 40,827人 接種率 51.2% ※令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症対策として無償化を実施</p> <p>●高齢者肺炎球菌（生涯1回） 対象者：①65歳以上で年度内に5歳刻みの年齢に達する明石市民※令和元年度のみ平成31年3月31日時点で100歳以上の者も対象 ②満60歳以上65歳未満の明石市民で、厚生労働省の定める、身体障害者手帳1級相当の方。 ※①②とも、自費接種を含め、過去に接種歴がない者のみ対象。 令和2～4年度は、前年度対象者のうち、接種を確認できなかった者に1年間の接種期限延長対応を行う。 ただし、令和2年度は対象者へ接種券を自動発送。令和3・4年度は申し込みにより接種券を発行。 自己負担額：4,000円（ただし市民税非課税世帯、生活保護世帯の場合は、無料） 委託先：明石市医師会、市内の医師会未加入医療機関（市内146医療機関）ほか 令和2年度（実績）対象者数 10,128人 接種者数 2,820人 接種率 27.8% ※令和元年度新型コロナウイルス感染症流行に伴う延長分（実績）対象者数 6,838人 接種者数 794人 接種率 11.6% 令和3年度（実績）対象者数 10,285人 接種者数 2,379人 接種率 23.1% ※令和2年度新型コロナウイルス感染症流行に伴う延長分（見込）対象者数 7,308人 接種者数 60人 接種率 0.8% 令和4年度（見込）対象者数 10,692人 接種者数 3,383人 接種率 31.6% ※令和3年度新型コロナウイルス感染症流行に伴う延長分（見込）対象者数 7,906人 接種者数 63人 接種率 0.8%※前年度同率で計算</p> <p>●風しん第5期定期接種（抗体検査・予防接種）＜令和元年度より事業開始、令和4年度より3年間延長＞（生涯1回） 対象者：【抗体検査】昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性 【予防接種】抗体検査の結果、抗体価が低い方 自己負担額：無料 委託先：全国知事会と日本医師会との集合契約により実施 令和2年度（実績）対象者数 32,446人 受診者数 5,122人 予防接種対象者数 1,280人 接種者数 1,104人 令和3年度（実績）対象者数 27,975人 受診者数 2,705人 予防接種対象者数 615人 接種者数 631人 令和4年度（見込）対象者数 25,002人 受診者数 2,912人 予防接種対象者数 743人 接種者数 672人 ※（見込）累計予防接種対象者数 3,806人 累計接種者数 3,444人 累計接種率 90.5% ※年度をまたいで接種することがあるため、予防接種対象者数＜接種者数となる場合がある。</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
				○														
	事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)									
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.30	7/11/1	0.00						
		02決算	335,443	3,510	338,953	279,576	0	23	59,354	再任用	0.00	その他	0.00					
		03当初予算	222,270	3,780	226,050	26,050	0	0	200,000	任期付	0.50	合計	0.80					
		03決算	276,197	3,780	279,977	149,315	0	0	130,662									
	04当初予算	193,529	3,780	197,309	8,717	0	0	188,592										
令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額									
	需用費	予診票等印刷製本費		1,070		需用費	予診票等印刷製本費		1,150									
	役務費	郵送料		2,448		役務費	郵送料		2,219									
	委託料	各医師会等への委託料		271,950		委託料	各医師会等への委託料		189,000									
	扶助費	償還払い用(県外接種者等)		729		扶助費	償還払い用(県外接種者等)		1,160									
	合計			276,197		合計			193,529									

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-003	事務事業名	法定予防接種事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
事業の成果	高齢者インフルエンザ接種率	接種者数／対象者数			70.0	60.7	51.2
		令和4年度	%	51.2			
	高齢者肺炎球菌接種率	接種者数／対象者数×接種期間の延長対象者を除く			27.8	23.1	31.6
		令和4年度	%	31.6			
指標で表せない成果							
集団予防を目的に行うA類疾病の予防接種（主に麻しん、BCGなどの小児の予防接種）に対し、B類疾病は、個人の発病・重症化防止目的で行うもので、自らの意志と責任で接種を希望する場合にのみ接種を行う。							

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
法に基づいて市が実施しなければならない成人向けの予防接種は、高齢者人口の増加や風しん第5期定期接種の開始に伴い、事業費が増加しているが、肺炎などの発病防止や重症化予防に有効なため、一人でも多くの方に接種してもらえるよう引き続き安定した事業運営に努める。 なお、令和2年度及び3年度の高齢者インフルエンザ予防接種について、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行による医療ひっ迫を防止し、重症化予防により高齢者の命を守るため、新型コロナウイルス感染症対策の一環として早期開始及び無償化を行ったことで、例年より接種率が向上したことから、令和4年度についても無償化に向けた協議を進めている。 また、風しん第5期定期接種については、国が実施期間を3年間延長したため、引き続き風しん抗体の保有率向上のため事業を実施していく。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		予防接種一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 004				
			分割/統合							
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容							
	款	衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課						
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5668						
	目	予防費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明				
	事業	予防接種一般事務事業	根拠法令 ・要綱等	予防接種法、明石市法定外予防接種事故災害補償規則、明石市予防接種健康被害調査委員会設置要綱						
施策分野		1 健康・福祉分野	実施方法		直営		補助・助成		その他	
		1-5 地域医療の充実			委託	○	指定管理			
個別計画										

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 予防接種法に基づく法定接種、市の行政措置接種などすべての予防接種を適正かつ円滑に施行するため、予防接種による健康被害対策に関連する事務などを取り扱う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
委員会開催	予防接種健康被害調査委員会を開催した回数	令和4年度	回	0

事業内容
 予防接種法に基づく法定接種、市の行政措置接種などすべての予防接種に共通する事業として、予防接種による健康被害対策に関連する事務などを取り扱う。
 ①予防接種健康被害調査委員会の庶務（健康被害発生時に開催 令和元年度は、平成29年度中に発生した健康被害疑いに対し、1回開催済）
 ②予防接種健康被害給付に関する事務処理
 ③予防接種に関する研修への参加、3市2町連絡調整会議への参加
 ④予防接種に関する賠償保険等の申請手続き
 ⑤その他集団での予防接種が必要になった時の準備

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	284	1,350	1,634	0	0	0	1,634	正規	0.10	アルバイト	0.00
03当初予算	327	810	1,137	113	0	0	1,024	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	138	810	948	0	0	0	948	任期付	0.00	合計	0.10
04当初予算	367	810	1,177	113	0	0	1,064				

令和3年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	予防接種健康被害調査委員会 報償費	0		報償費	予防接種健康被害調査委員会 報償費	139
	旅費	研修会等旅費	0		旅費	研修会等旅費	20
	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	138		需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	208
	合計		138		合計		367

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-004	事務事業名	予防接種一般事務事業
------	----------------	-------	------------

指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
	目標年次	単位	目標値			
委員会開催	予防接種健康被害調査委員会を開催した回数			0	0	0
	令和4年度	回	0			

指標で表せない成果

予防接種は感染症の発生及びまん延を防止するという公共目的のために実施しているが、極めてまれに不可避免的な重篤な副反応を生じる場合がある。予防接種による健康被害の救済制度は、予防接種制度に対する信頼性を高め、自発的な接種を推進することで、接種率を高めることを目的に設けられており、常に円滑に実施することが求められる。令和元年度には、平成29年度に発生した健康被害に対して、調査委員会の開催や国への申請等の事務手続きを円滑に行った。

観点（満たしていない観点到「×」）					
不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性

現状の課題・今後の事業展開方針等

高齢者への予防接種による健康被害の発生時に迅速かつ適切に対応できるよう、引き続き円滑な事業運営に努める。

事業の成果

事業の評価・今後の方向性

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		高齢者肺炎球菌予防接種助成事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 005				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容							
	款	衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課						
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5668						
	目	予防費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度				
	事業	高齢者肺炎球菌予防接種助成事業	根拠法令・要綱等	明石市高齢者肺炎球菌ワクチン再接種費用助成事業実施要綱						
施策分野		1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実	実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画					委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	65歳以上の市民で過去の肺炎球菌ワクチン接種から5年以上経過しており、かつ医師が必要と認めた者を対象に再接種に係る費用を助成し、肺炎の重症化を予防する。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
	接種者数	当該年度の接種者数	令和4年度	人	940	
事業内容	●明石市高齢者肺炎球菌ワクチン再接種費用助成制度					
	①対象者: 65歳以上の市民でこれまでに肺炎球菌ワクチンを受けたことがあり前回の接種から5年以上経過しており、かつ疾病などにより医師が再接種を必要と認めた者。					
	②助成金額: 予防接種に要した額、または明石市が定める額のいずれか低い額から4,000円を除いた額。ただし市民税非課税世帯、生活保護世帯の場合は、予防接種に要した額又は明石市の定める額のいずれか低い額。					
	③助成方法: 全額自己負担で接種し、接種後助成金を請求(償還払い方式)					
	④事業開始日: 平成26年10月1日～					
	⑤接種者数					
		令和2年度(実績)	対象者数 5,651人	接種者数 703人	接種率 12.4%	
		令和3年度(実績)	対象者数 6,720人	接種者数 601人	接種率 8.9%	
		令和4年度(見込)	対象者数 7,565人	接種者数 940人	接種率 12.4%	
	※対象者数=各年度の5年前の接種者数					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	3,949	3,510	7,459	0	0	0	7,459	正規	0.10	アルバイト	0.00
03当初予算	3,830	1,350	5,180	0	0	0	5,180	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	2,721	1,350	4,071	0	0	0	4,071	任期付	0.20	合計	0.30
04当初予算	5,300	1,350	6,650	0	0	0	6,650				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	帳票作成にかかる印刷製本費	22		扶助費	肺炎球菌ワクチン再接種費用助成金交付請求(償還払い)	5,300
	扶助費	肺炎球菌ワクチン再接種費用助成金交付請求(償還払い)	2,699				
	合計		2,721		合計		5,300

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-005	事務事業名	高齢者肺炎球菌予防接種助成事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	接種者数	当該年度の接種者数			703	601	940
		令和4年度	人	940			
指標で表せない成果							
基礎疾患のため肺炎にかかると重症化する恐れが高いと医師が判断した方を対象に実施しており、「肺炎球菌ワクチン」は肺炎による入院や死亡の減少効果が認められている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
肺炎球菌予防接種は、重症化予防に有効であり、肺炎による死亡者数の減少に繋がることから、今後も継続して実施する。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	歯周病検診事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 006			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費							
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課					
	目	予防費	連絡先	(078)918-5668					
	事業	歯周病検診事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度			
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	健康増進法19条					
	1-6 健康づくりの推進								
個別計画	新あかし健康プラン21		実施方法	直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	4月1日現在、40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯周病検診を受けることで、歯の喪失を予防し、口腔の健康を維持することを目的とする。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数 ※対象者数＝当該年度4月1日現在、40、50、60、70歳の市民	令和4年度	%	5													
事業内容	①検査項目＜歯周病検査の実施と、結果説明・歯科指導＞ ②明石市歯科医師会に委託。 ③個別健診：各医療機関で6月～2月に実施。市内115医療機関で実施。 ④自己負担額・・・1,300円 ※ただし、70歳、生活保護世帯、世帯全員が市民税非課税、および身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている場合は無料。 ⑤受診者数等 令和2年度(実績) 16,479人(対象者数) 706人(受診者数) 4.3%(受診率) 令和3年度(実績) 15,962人(") 673人(") 4.2%(") 令和4年度(見込) 15,843人(") 798人(") 5.0%(") ※対象者数＝当該年度4月1日現在の住基人口 ⑥6月に対象者全員に受診券を送付し、翌年2月までに受診する。																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○															

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
02決算	4,630	540	5,170	1,874	0	0	3,296	正規	0.00	アバ付	0.00		
03当初予算	5,120	540	5,660	3,413	0	0	2,247		再任用		0.00	その他	0.00
03決算	4,652	540	5,192	2,154	0	0	3,038		任期付		0.20	合計	0.20
04当初予算	4,520	540	5,060	2,971	0	0	2,089						

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	報告提出用封筒消耗品費、問診票等印刷製本費	381		需用費	報告提出用封筒消耗品費、問診票等印刷製本費	170
	役務費	受診券・勧奨通知郵送料	1,657		役務費	受診券郵送料	1,197
	委託料	検査委託料、受診券圧着加工委託料	2,614		委託料	検査委託料、受診券作成・圧着加工委託料	3,153
	合計		4,652		合計	4,520	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-006	事務事業名	歯周病検診事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数 ※対象者数＝当該年度4月1日現在、40、50、60、70歳の市民			4.3	4.2	5
		令和4年度	%	5			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
令和2～3年度は、若年層(満40歳、満50歳)の未受診者に対して個別通知による受診勧奨を行い、若年層の受診率が向上した。令和4年度は受診券に受診勧奨の内容を加え、全対象者に向けた勧奨を検診開始時に行った。また、対象者が受診しやすいよう、受診券に住所地に応じた近隣の歯科医療機関を掲載し、かかりつけ歯科医を持つことも促す。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	健康診査事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 007			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課				
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5668					
	目	予防費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度			
	事業	健康診査事業	根拠法令・要綱等	健康増進法 19条					
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営		補助・助成		その他	
	1-6 健康づくりの推進			委託	○	指定管理			
個別計画	新あかし健康プラン21								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	実施年度末40歳以上で医療保険に加入していない市民について健康診査の実施により生活習慣病の早期発見、早期治療に努め、心身の健康の保持増進と医療費の適正化につなげる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	受診率	受診率＝受診者数/生活保護受給者または中国残留邦人で医療扶助をうけているもの×100	令和4年度	%	5
事業内容	①問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察を実施。				
	②明石市医師会に委託。				
	③5月に生活福祉課を通して、健診の案内チラシを送付。受診を希望する場合は生活福祉課を通して申込みをする。				
	④個別健診：各医療機関で通年実施。市内106医療機関（令和3年度）で実施。 集団健診：あかし保健所、地域のコミセン、ホテル、大型スーパーなどで実施。				
	⑤受診率				
	令和2年度（実績） 3,870人（対象者数） 138人（受診者数） 3.6%（受診率） 令和3年度（実績） 3,817人（ " ） 179人（ " ） 4.7%（ " ） 令和4年度（見込） 4,016人（ " ） 200人（ " ） 5.0%（ " ）				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
02決算	1,115	810	1,925	482	0	0	1,443	正規	0.00	アルバイト	0.00		
03当初予算	1,600	2,430	4,030	1,056	0	0	2,974		再任用		0.00	その他	0.00
03決算	1,441	2,430	3,871	944	0	0	2,927		任期付		0.90	合計	0.90
04当初予算	1,600	2,430	4,030	1,056	0	0	2,974						

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	委託料	健診委託料	1,441		委託料	健診委託料	1,600	
	合計		1,441		合計		1,600	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-007	事務事業名	健康診査事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数/生活保護受給者または中国残留邦人で医療扶助をうけているもの×100			3.6	4.7	5
		令和4年度	%	5			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
生活習慣病の早期発見、早期治療により、健康の保持増進を図るため、生活福祉課と連携し、受診率の向上に努めるとともに、必要な方への保健指導を行う。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	がん検診事業 <div style="text-align: center;">他 1 事業</div>		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 008	
			分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容		事業所管課 感染対策局あかし保健所保健予防課		
	款	衛生費					
	項	保健衛生費	連絡先 (078)918-5668				
	目	予防費					
	事業	がん検診事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 4 年度	
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等 健康増進法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、石綿(アスベスト)健康管理支援事業実施要綱		実施方法 直営 <input type="radio"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="radio"/> 指定管理 <input type="checkbox"/>		
	1-6 健康づくりの推進						
個別計画	新あかし健康プラン21						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	実施年度末40歳以上の市民を対象にがんの早期発見、早期治療を推進することにより、がん死亡率の減少を目的とする。 ※胸部検診については、がん、結核およびアスベストを原因とする疾患。 ※子宮がん検診については20歳以上。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
受診率 (胃がんリスク以外)	兵庫県の受診率目標(50%)と同様とする	令和4年度	%	50	
新規対象者受診率 (胃がんリスク)	新規対象者受診率＝受診者数／新規対象者数×100 ※新規対象者＝40歳住民基本台帳人口	令和4年度	%	10	
事業内容	(1)がん検診の種類 委託先: 明石市医師会および兵庫県厚生農業協同組合連合会(①と③のみ) ①大腸がん検診 ②胸部検診(巡回検診、集団健診、保健所での直営検診でのみ実施) ③胃がんリスク検診(血液検査)、 ④乳がん検診 ⑤子宮がん検診				
	(2)実施機関等 【個別検診】医療機関(市内116機関) 【集団検診】あかし保健所やコミセン等で年間142回実施 【胸部巡回検診】地域の自治会館等で年間110回実施 【胸部直営検診】あかし保健所で実施				
	(3)精検勧奨…「要精密検査」と判定された人に精密検査の受診勧奨を行うとともに、結果を把握し、精度管理を行う。				
	(4)自己負担額 ①大腸がん検診…1,000円(集団健診時は900円) ②胸部検診…500円(喀痰検査追加時は計1,000円) ③胃がんリスク検診…1,500円 ④乳がん検診…40歳代2,800円/50歳代以上2,200円 ⑤子宮がん検診…1,400円(体部細胞診追加時は計2,200円)				
	(5)受診者数等 対象者数/受診者数(受診率) ※令和4年度見込は平成28年～令和2年の平均受診率から算出 令和2年度(実績) 令和3年度(実績) 令和4年度(見込)				
	大腸 92,707人/10,275人(11.1%) 95,993人/11,187人(11.7%) 95,993人/13,164人(13.7%) 胸部 " / 7,434人(8.0%) " / 8,312人(8.7%) " / 9,271人(9.7%) 胃リスク " / 2,326人(2.5%) " / 2,608人(2.8%) 92,707人/ 3,152人(3.4%) 乳 57,868人/ 7,730人(13.4%) 58,417人/ 8,007人(13.7%) 58,417人/ 8,841人(15.1%) 子宮 71,117人/ 9,119人(12.8%) 70,961人/10,216人(14.4%) 70,961人/10,751人(15.2%)				
	(6)対象者へ無料クーポンを送付し受診勧奨を行う。(40歳の女性:乳がん検診、20歳の女性:子宮がん検診(頸部)※年度当初時点年齢)				
	(7)胸部検診実施時、希望者にはアスベスト健診を実施。「要精検」と判定され、精密検査の結果「経過観察」が必要と認められた人について、本人からの申請に基づき、1年に2回を限度に精密検査費用の助成(償還払い)を行う。 ※受診者数/要精検者数 令和2年度(実績) 15人/4人 令和3年度(実績) 19人/5人 令和4年度(見込) 20人/5人				
	(8)受診率向上の取り組みとして、令和3年度は前々年度受診者のうち前年度未受診者等へ勧奨チラシを個別送付(大腸、乳、子宮)。また、市SNSや庁内デジタルサイネージでの啓発などを行った。令和4年度も引き続き、幅広く広報や受診勧奨を行う。				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
02決算	124,174	16,750	140,924	1,262	0	5	139,657	正規		1.90	アハハハ 0.00	
03当初予算	132,102	21,330	153,432	2,110	0	15	151,307	再任用		0.00	その他 0.00	
03決算	154,076	21,330	175,406	1,228	0	0	174,178	任期付		2.20	合計 4.10	
04当初予算	134,454	21,330	155,784	2,330	0	15	153,439					

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修旅費	9		旅費	研修旅費	30
需用費	消耗品費(事務用品等)、印刷製本費(問診票、健診だより)等	1,665	需用費	消耗品費(事務用品等)、印刷製本費(問診票、健診だより)等	2,410		
役務費	健診費用助成券郵送料、日々雇用者傷害保険料	810	役務費	健診費用助成券郵送料、日々雇用者傷害保険料	901		
委託料	検査委託料、健診費用助成券作成封入封緘委託料	151,578	委託料	検査委託料、健診費用助成券作成封入封緘委託料	131,000		
備品購入費	胸部巡回検診用テント	0	備品購入費	胸部巡回検診用テント	50		
その他	負担金(研修会参加)、扶助費(アスベスト健診費用助成)	14	その他	負担金(研修会参加)、扶助費(アスベスト健診費用助成)	63		
合計			154,076	合計			134,454

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-008	事務事業名	がん検診事業	他 1 事業
------	----------------	-------	--------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率 (胃がんリスク以外)	兵庫県の受診率目標(50%)と同様とする			大腸:11.1 胸部:8.0 乳:13.4 子宮:12.8	大腸:11.7 胸部:8.7 乳:13.7 子宮:14.4	大腸:13.7 胸部:9.7 乳:15.8 子宮:14.5
		令和4年度	%	50			
	新規対象者受診率 (胃がんリスク)	新規対象者受診率=受診者数/新規対象者数 ×100 ※新規対象者=40歳住民基本台帳人口			5.5	6.1	10.0
		令和4年度	%	10			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>令和元年度末からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による受診控えなどもあり、受診率が低下しているが、令和3年度は受診勧奨を強化したこと等によって、全ての検診において受診率の向上が見られた。今後も限られた財源で、より効果的に施策を推進するため、費用対効果を検証しながら受診率向上等の各種施策を実施するとともに、検診の結果、精密検査が必要とされた方のフォローアップを引き続き強化していく。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 009				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費							
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課					
	目	保健所費	連絡先	078-918-5668					
	事業	保健一般事務事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 31 年度			
施策分野			根拠法令・要綱等						
個別計画				実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
					委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	課内での必要な事務用品等の補充や、災害時における救護用品の調達を行うとともに、課全体の運営に係る経費を管理し、より快適な職場環境の実現を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①石綿健康被害救済制度担当者説明会への出席に関する旅費。 ②事務用品等の購入、管理。 ③災害発生時の救護所設置等で使用する医薬材料(救急箱資材)の補充、交換。 ④複合機の管理、使用料の支払い。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	2,302	4,860	7,162	0	0	0	7,162	正規	1.20	アルバイト	0.00
03当初予算	1,519	10,800	12,319	0	0	0	12,319	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	1,032	10,800	11,832	0	0	0	11,832	任期付	0.40	合計	1.60
04当初予算	1,664	10,800	12,464	0	0	0	12,464				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	石綿健康被害制度担当者説明会	0		旅費	石綿健康被害制度担当者説明会	4
需用費	事務用品、救急箱資材	457	需用費	事務用品、救急箱資材	860		
役務費	ごみ回収	0	使用料及び賃借料	コピー機使用料	800		
使用料及び賃借料	コピー機使用料	575					
	合計		1,032	合計	1,664		

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-009	事務事業名	保健一般事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>保健予防課の全体の事務的な物品の購入・管理等について、今後も主に以下の内容で適切に行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等の購入、管理。 ・災害発生時の救護所設置等で使用する医薬材料(救急箱資材)の補充や使用期限が切れている医薬材料の交換。 ・保健所4階(保健予防課・生活衛生課・感染対策統括室)で使用している、複合機の管理、使用料の支払い、コピー用紙の管理、補充等。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	感染症対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 010				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課				
	款	衛生費							
	項	保健衛生費							
	目	保健所費							
	事業	感染症対策事業							
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律					
	1-5 地域医療の充実								
個別計画			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	
				委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	感染症の発生及び感染拡大を防止するため。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	結核罹患率	空気感染でまん延し、高齢者の発病が多い傾向にある結核の罹患率の減少	令和4年度	率	10
社会福祉施設等からの感染症集団発生報告	施設における感染対策が適切に実施され、インフルエンザ、感染性胃腸炎等のまん延防止ができる	令和4年度	件	25	
事業内容	◎感染症のまん延防止対策の実施 感染症の発生届を受けて、感染源確認、感染拡大防止のため患者調査や指導助言を行う。 ・感染症法第12条に基づく届出数【結核、結核以外(コロナ除く)、(合計)】R2: 55、47(102)、R3: 49、48(97)、R4見込み: 50、80(130) ・患者移送や病原体に汚染された場所の消毒についての助言、害虫等の生息調査および駆除についてを検討する。 ・感染防止対策について関係者間の連携および啓発 市内医療機関、福祉施設、庁内関係課、関係団体等において感染対策に係るネットワークづくりの推進。感染防止に関する研修会の開催。 R2(新型コロナウイルス感染症を含む): 医療機関実務担当者会議 3回、その他健康教育26回参加者637人 R3: 2回、その他健康教育 4回 参加者19人 R4(見込み): 健康教育 2回 ・社会福祉施設等からの感染症集団発生報告(インフルエンザ、感染性胃腸炎) R2: 23件 R3: 24件、R4(見込み): 25件 ◎結核対策の実施 ・【結核罹患率 全国、兵庫県、明石市】 H30: 12.3、15.1、16.5、R1: 11.5、14.0、11.0、R2: 10.1、11.7、11.5 R3: 市13.2、R4(見込み): 市10.0 ・保健師による患者への服薬支援や、保健福祉施設等の接触者調査の実施。 ・高齢者施設や医療機関等に対し、結核の基礎知識及び対応についての研修会や出前講座の開催(新型コロナウイルス感染症の発生状況による)。 ・結核患者発生時の接触者健診の実施。 ・結核患者の医療費公費負担(入院、通院) R2: 3,578千円、 R3: 3,624千円、R4(見込み): 12,000千円 ・結核菌株遺伝子検査の実施(VNTR)。 ◎エイズ等性感染症対策の実施 ・性感染症検査(HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎)および相談の実施。 ・性感染症予防の健康教育の実施。 ・小学生、保護者向け講座 R1: 1回 中学性向け講座 R1: 1回、R2: 1回、R4(見込み): 1回 市民向け啓発イベント R3: 1回 ・広報、SNS、ポスター等での性感染症検査についてや世界エイズデーの周知、啓発。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
02決算	47,823	99,720	147,543	17,274	0	6	130,263	正規	2.20	アルバイト	0.00				
03当初予算	39,894	19,980	59,874	20,665	0	0	39,209		再任用		0.00	その他	0.00		
03決算	12,916	19,980	32,896	19,883	0	0	13,013				任期付		0.60	合計	2.80
04当初予算	25,287	19,440	44,727	12,724	0	0	32,003								

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	感染症診査協議会報酬	1,096		報酬	感染症診査協議会報酬	1,400
委託料	結核等感染症検査費、検体検査委託費、患者移送、蚊等駆除経費	3,335	委託料	結核等感染症検査費、検体検査委託費、患者移送、蚊等駆除経費	3,912		
役務費	通信運搬費、支払手数料、検査手数料	1,118	役務費	通信運搬費、支払手数料、検査手数料	3,680		
負担金補助及び交付金	感染症セミナー、学会負担金、結核定期健康診断補助金	997	負担金補助及び交付金	感染症セミナー、学会負担金、結核定期健康診断補助金	1,590		
扶助費	結核入院等医療費	4,192	扶助費	結核入院等医療費	12,000		
その他	報償費、旅費、需用費、使用料及び賃借料	2,178	その他	報償費、旅費、需用費、使用料及び賃借料	2,705		
	合計		12,916		合計		25,287

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-010	事務事業名	感染症対策事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	結核罹患率	空気感染でまん延し、高齢者の発病が多い傾向にある結核の罹患率の減少			12	13	10
		令和4年度	率	10			
	社会福祉施設等からの感染症集団発生報告	施設における感染対策が適切に実施され、インフルエンザ、感染性胃腸炎等のまん延防止ができる			23	24	25
		令和4年度	件	25			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・全国的に結核罹患率は緩やかに減少しているが、明石市はR2年と比較しR3年はやや上昇した。今後も、結核発生届受理時には、速やかに患者および接触者調査を実施するとともに、患者に対しては、保健指導および確実な服薬支援を行い、感染拡大防止対策を実施し、結核罹患率の減少を目指す。</p> <p>・結核以外の感染症の発生も横ばいである。市民への啓発をはじめとし、庁内関係課、医療機関、福祉施設等と感染症予防、拡大防止について連携、情報共有を行い、市全体で感染症対策に継続して取り組む。</p> <p>・デング熱等の蚊媒介感染症が発生した際に、迅速に対応できるよう体制の維持、構築に努める。</p> <p>・性感染症検査については、R3年は新型コロナウイルス感染症発生のため、一時中止していた時期があったが、感染予防策を講じるなど、引き続き市民が必要時検査を受けることができるよう体制を整備する。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 011				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費							
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課					
	目	保健所費	連絡先	(078)918-5421					
	事業	新型コロナウイルス感染症対策事業	自治/法定	自治+法定	開始年度	令和 2 年度			
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律					
	1-5 地域医療の充実								
個別計画			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	
				委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																		
	新型コロナウイルス感染症の発生及び感染拡大を防止するため																		
	成果指標																		
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値														
	陽性者へのファーストタッチに係る日数	新型コロナウイルス感染症陽性者への積極的疫学調査（ファーストタッチ）に係る日数	令和4年度	日	1														
	クラスター対策	社会福祉施設等に対し、平時に感染予防対策について環境ラウンド等で助言、クラスター発生時にゾーニング等についての指導を必要時実施。	令和4年度	%	100														
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・陽性者へのファーストタッチを確実に実施し、医療が必要な陽性者に早期に対応し、受診・入院調整や必要時患者搬送を実施。 ・自宅療養者に対しては、健康観察を行うとともに、必要時、往診や訪問看護の調整や症状悪化時に受診・入院調整を実施。 ・明石市医師会や市内医療機関の協力を得ながら、発熱等診療・検査医療機関を整備。コロナ病床の増床や後方支援病院の確保、陽性者の診察、検査を行う医療機関を拡充するなど、兵庫県と連携しつつ、医療システムの効率的な運用に努める。 ・クラスター発生が懸念される場合または発生時には、積極的な検査を案内するとともに、ゾーニング等感染対策についての助言を行う。 ・クラスターを未然に防ぐため、高齢者施設および障害者施設、放課後児童クラブへの環境ラウンドを実施し、感染対策等についての助言や、日頃から施設との関係を構築する。 放課後児童クラブ環境ラウンド R3:28回 高齢者・障害者施設環境ラウンド R3:41回、R4(見込み):50回 ・高齢者施設の新規入所者及びショートステイ利用者のうち、希望者に対しPCR検査を実施する。 ・患者の医療費公費負担(入院および検査費用)を行う。 																		
	SDGs(17の目標)																		
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
				○															

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
02決算	124,278	0	124,278	130,345	0	0	-6,067	正規	9.80	アルバイト	0.00		
03当初予算	232,110	99,920	332,030	121,756	0	0	210,274		再任用		0.00	その他	4.00
03決算	566,802	99,920	666,722	51,896	0	39	614,787		任期付		3.40	合計	17.20
04当初予算	141,186	97,760	238,946	109,680	0	0	129,266						

区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
報償費	県大職員等出務費	8,445	令和4年度当初予算事業費明細	需用費	医薬材料費	16,677
需用費	消耗品費、医薬材料費	31,462		役務費	通信運搬費	2,357
委託料	検査委託、検体採取派遣委託等	409,103		委託料	検査委託、検体採取派遣委託、健康相談委託	68,300
使用料及び賃借料	酸素供給装置レンタル料等	14,466		使用料及び賃借料	機器使用料	18,540
扶助費	入院等医療費	92,560		扶助費	入院等医療費	30,000
その他	役務費、備品購入費、再配当(自宅療養支援セット)	10,766		その他	報酬、備品購入費	5,312
合計		566,802		合計		141,186

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-011	事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	陽性者へのファーストタッチに係る日数	新型コロナウイルス感染症陽性者への積極的疫学調査(ファーストタッチ)に係る日数			1	1	1
		令和4年度	日	1			
	クラスター対策	社会福祉施設等に対し、平時に感染予防対策について環境ラウンド等で助言、クラスター発生時にゾーニング等についての指導を必要時実施。			100	100	100
		令和4年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・未だに新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中、国や県の動向を注視するとともに、引き続き、市内医療機関や医師会、庁内関係課などしっかりと連携しながら陽性者対応を行う。 ・高齢者、基礎疾患のある方、妊婦、乳幼児等で、医療が必要な方については、迅速かつ確実に医療につなぐよう取り組む。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	特定健康診査・特定保健指導管理事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 012	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	国民健康保険事業	事業の分割/統合の内容			
	款	総務費				
	項	総務管理費				
	目	一般管理費				
	事業	特定健康診査・特定保健指導管理事務事業				
施策分野	1 健康・福祉分野		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課		
	1-6 健康づくりの推進					
個別計画	第3期特診・特保実施計画		連絡先	(078)918-5668		
自治/法定			自治/法定	自治事務		
根拠法令・要綱等			実施方法	高齢者の医療の確保に関する法律		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	40歳から74歳の国民健康保険加入者を対象に実施している特定健康診査・特定保健指導事業に必要な消耗品の購入、健診データの管理や助成券の作成などを行い、事業を円滑かつ効率的に実施する。また、メタボリックシンドロームの予防を効果的に行うため、保健指導従事者の確保及び質の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
特定健康診査受診率	受診者数÷対象者数×100 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在加入者で、且つ年度途中の脱退がない者 ※第3期特定健診等実施計画に基づく目標値	令和4年度	%	50	
特定保健指導終了率	終了者数÷対象者数×100 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドロームが疑われるものが対象 ※第3期特定健診等実施計画に基づく目標値	令和4年度	%	50	
事業内容	○特定健康診査				
	①検査項目<問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察>を実施。健診結果を医療機関より直接説明。				
	②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。				
	③各医療機関で通年実施。市内107医療機関(令和4年度)で実施。その他あかし保健所、市民センター・大型スーパーや地域のコミセン等で実施。				
	④自己負担額・・・無料				
	⑤受診者数等 令和2年度 (法定報告) 41,225人(対象者数) 9,686人(受診者数) 23.5%(受診率) 令和3年度 (暫定値) 40,518人(") 10,369人(") 25.6%(") 令和4年度 (見込) 45,154人(") 13,546人(") 30.0%(")※4年度は予算要求資料より				
	○特定保健指導				
	①明石市医師会及び専門職に委託し、個別面接・電話等による6ヶ月以上(動機付け支援は3ヶ月以上)の生活習慣改善支援を実施。				
	②特定健康診査の結果、保健指導が必要となった人に対し、特定保健指導を実施。令和2年度より、集団健診会場にてすぐに把握できる結果(腹囲・体重・血圧・質問票の回答)をもとに特定保健指導の初回面接を実施。				
	③市内指定医療機関、あかし保健所にて実施。				
④自己負担額・・・無料					
⑤終了者数等 令和2年度 (法定報告) 1,147人(対象者数) 267人(終了者数) 23.3%(終了率) 令和3年度 (暫定値) 1,199人(") 315人(") 26.3%(") 令和4年度 (見込) 1,734人(") 520人(") 30.0%(")※4年度は予算要求資料より					

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○															○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
02決算	8,326	4,320	12,646	0	0	0	12,646	正規	0.30	アルバイト	0.00				
03当初予算	9,450	3,240	12,690	0	0	0	12,690								
03決算	7,787	3,240	11,027	0	0	0	11,027					再任用	0.00	その他	0.00
04当初予算	8,990	3,780	12,770	0	0	0	12,770					任期付	0.50	合計	0.80

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	特定保健指導研修会講師謝礼	0		報償費	特定保健指導研修会講師謝礼	30
需用費	受診啓発リーフレット等	754	需用費	受診啓発リーフレット等	760		
役務費	助成券郵送料等	2,500	役務費	助成券郵送料等	2,500		
委託料	助成券封入封緘、特定健診データ管理等	4,414	委託料	助成券封入封緘、特定健診データ管理等	5,500		
使用料及び賃借料	集団健診会場使用料	119	使用料及び賃借料	集団健診会場使用料	200		
その他	旅費、負担金補助及び交付金負担金	0	その他	旅費、負担金補助及び交付金負担金	0		
合計			7,787	合計			8,990

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-012	事務事業名	特定健康診査・特定保健指導管理事務事業
------	----------------	-------	---------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	特定健康診査受診率	受診者数÷対象者数×100 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在加入者で、且つ年度途中の脱退がない者 ※第3期特定健診等実施計画に基づく目標値			25	25.6	30
		令和4年度	%	50			
	特定保健指導終了率	終了者数÷対象者数×100 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドロームが疑われるものが対象 ※第3期特定健診等実施計画に基づく目標値			11	26.3	55
		令和4年度	%	50			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>受診勧奨の強化や受診環境を整えるなど、様々な取り組みを行っているが、特定健診の受診率・特定保健指導利用率は、兵庫県や明石市の目標値を達成できておらず、県下平均よりも低い状況である。さらに、昨年度は新型コロナウイルスの流行により、感染を恐れ受診控えされる方が多かった。</p> <p>引き続き、受診率の向上や医療費抑制を目指し、平成30年度からの「第2期データヘルス計画」「第3期特定健診・特定保健指導実施計画」に基づいて健診事業を実施し、生活習慣病の予防やハイリスク者を医療へ繋いでいく等の受診後のフォローを行う等、事業を展開していく。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	特定健康診査・特定保健指導事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 013				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	国民健康保険事業	事業の分割/統合の内容							
	款	保健事業費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課					
	項	特定健康診査・特定保健指導事業費			連絡先	(078)918-5668				
	目	特定健康診査・特定保健指導事業費				自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度	
	事業	特定健康診査・特定保健指導事業								
施策分野		1 健康・福祉分野	根拠法令・要綱等				高齢者の医療の確保に関する法律			
		1-6 健康づくりの推進		実施方法			直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
個別計画		第3期特診・特保実施計画								
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	40歳から74歳の国民健康保険加入者を対象に、特定健康診査を実施し、その結果に応じた特定保健指導を行うことにより、被保険者のメタボリックシンドローム対象者の減少を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
特定健康診査受診率	受診者数÷対象者数×100 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在加入者で、且つ年度途中の脱退がない者 ※第3期特定健診等実施計画に基づく目標値	令和4年度	%	50	
特定保健指導終了率	終了者数÷対象者数×100 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドロームが疑われるものが対象 ※第3期特定健診等実施計画に基づく目標値	令和4年度	%	50	
事業内容	○特定健康診査				
	①検査項目<問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察>を実施。健診結果を医療機関より直接説明。				
	②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。				
	③各医療機関で通年実施。市内107医療機関(令和4年度)で実施。その他あかし保健所、市民センター・大型スーパーや地域のコミセン等で実施。				
	④自己負担額・・・無料				
	⑤受診者数等 令和2年度 (法定報告) 41,225人(対象者数) 9,686人(受診者数) 23.5%(受診率) 令和3年度 (暫定値) 40,518人(") 13,369人(") 25.6%(") 令和4年度 (見込) 45,154人(") 13,546人(") 30.0%(")※4年度は予算要求資料より				
	○特定保健指導				
	①明石市医師会及び専門職に委託し、個別面接・電話等による6ヶ月以上(動機付け支援は3ヶ月以上)の生活習慣改善支援を実施。				
	②特定健康診査の結果、保健指導が必要となった人に対し、特定保健指導を実施。令和2年度より集団健診会場にてすぐに把握できる結果(腹囲・体重・血圧・質問票の回答)をもとに特定保健指導の初回面接を実施。				
	③市内指定医療機関、あかし保健所にて実施。				
④自己負担額・・・無料					
⑤終了者数等 令和2年度 (法定報告) 1,147人(対象者数) 267人(終了者数) 23.3%(終了率) 令和3年度 (暫定値) 1,199人(") 315人(") 26.3%(") 令和4年度 (見込) 1,734人(") 520人(") 30.0%(")※4年度は予算要求資料より					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○								○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
02決算	78,268	9,820	88,088	56,616		0	21,652	9,820	令和4年度 人員配置(人)	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
03当初予算	118,190	3,510	121,700	61,308		0	56,882	3,510		再任用	0.00	その他	0.00
03決算	93,813	3,510	97,323	53,420		0	40,393	3,510		任期付	1.70	合計	2.30
04当初予算	119,846	9,450	129,296	58,132		0	61,714	9,450					

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	委託料	特定健康診査・特定保健指導業務委託料	93,813		委託料	特定健康診査・特定保健指導業務委託料	119,846	
		合計			93,813		合計	119,846

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-013	事務事業名	特定健康診査・特定保健指導事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	特定健康診査 受診率	受診者数÷対象者数×100 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在加入者で、且つ年度途中の脱退がない者 ※第3期特定健診等実施計画に基づく目標値			25	25.6	30
		令和4年度	%	50			
	特定保健指導 終了率	終了者数÷対象者数×100 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドロームが疑われるものが対象 ※第3期特定健診等実施計画に基づく目標値			11	26.3	55
		令和4年度	%	50			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>受診勧奨の強化や受診環境を整えるなど、様々な取り組みを行っているが、特定健診の受診率・特定保健指導利用率は、兵庫県や明石市の目標値を達成できておらず、県下平均よりも低い状況である。さらに、昨年度は新型コロナウイルスの流行により、感染を恐れ受診控えされる方が多かった。</p> <p>引き続き、受診率の向上や医療費抑制を目指し、平成30年度からの「第2期データヘルス計画」「第3期特定健診・特定保健指導実施計画」に基づいて健診事業を実施し、生活習慣病の予防やハイリスク者を医療へ繋いでいく等の受診後のフォローを行う等、事業を展開していく。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	後期高齢者健康診査事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145302000 - 014				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	後期高齢者医療事業	事業の分割/統合の内容						
	款	保健事業費		事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課				
	項	健康診査事業費			連絡先	(078)918-5668			
	目	健康診査事業費				自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	事業	後期高齢者健康診査事業					根拠法令・要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律	
施策分野	1 健康・福祉分野	実施方法	直営					補助・助成	その他
	1-6 健康づくりの推進		委託	<input type="radio"/>				指定管理	
個別計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	後期高齢者医療制度に加入している人を対象に、健康診査や歯科健診を実施し、生活習慣病の早期発見、フレイル予防につなげることや、口腔機能低下の予防に努め、健康の保持増進と医療費の適正化につなげる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100 ※対象者＝3月末の後期高齢者医療毎月事業状況報告書における被保険者数	令和4年度	%	10
事業内容	<p>1 後期高齢者健康診査 ※令和2年度より生活習慣病治療中の者も対象</p> <p>①検査項目：問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察＞を実施。健診結果を医療機関から直接説明。</p> <p>②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。</p> <p>③6月に前年度受診者等に助成券を送付し、翌年3月までに受診する。</p> <p>④7月以降、月次処理で新規加入者に受診券送付。※R4以降は日次処理となる予定。</p> <p>⑤各医療機関で通年実施。市内106医療機関（令和3年度）で実施。その他市民センター・大型スーパーや地域のコミセン等で実施。</p> <p>⑥自己負担額・・・無料</p> <p>⑦受診者数等</p> <p>令和2年度（実績） 対象者数 39,343人 受診者数 3,237人 受診率 8.2%</p> <p>令和3年度（実績） 対象者数 39,593人 受診者数 3,650人 受診率 9.2%</p> <p>令和4年度（見込） 対象者数 40,781人 受診者数 4,078人 受診率 10.0%</p> <p>※対象者数は前年度末時点の被保険者数から長期入院患者、人間ドック受診者数を除いた数。ただし、R4以降人間ドック事業廃止。</p>				
	<p>2 後期高齢者歯科健診（平成27年度より実施）</p> <p>①検査項目：問診、歯科健診、摂食・嚥下機能等のチェック、歯科保健指導を実施。</p> <p>②平成29年度以前：明石市歯科医師会より歯科医師1人、県歯科衛生士会明石支部より歯科衛生士3人出務。平成30年度以降：明石市歯科医師会に委託し、市内105医療機関（令和4年度）における個別健診を実施。</p> <p>③広報、ホームページに掲載。自治会回覧、介護予防教室等でチラシを配布。後期高齢者医療制度新規加入者へ送付する被保険者証にチラシを同封。</p> <p>④自己負担額・・・無料</p> <p>⑤令和2年度（実績） 受診者数 86人 ※実施期間：11～翌年3月</p> <p>令和3年度（実績） 受診者数 72人 ※実施期間：6～翌年2月</p> <p>令和4年度（見込） 受診者数 200人 ※実施期間：6～翌年2月</p> <p>（参考）令和元年度（実績） 受診者数 5人 ※実施期間：11～12月</p>				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置 (人)												
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源													
02決算	28,452	2,430	30,882	0	0	26,476	4,406	令和4年度 人員配置 (人)	正規	0.20	アルバイト	0.00								
03当初予算	29,685	1,080	30,765	0	0	29,685	1,080						再任用	0.00	その他	0.00				
03決算	31,629	1,080	32,709	0	0	31,864	845										任期付	0.10	合計	0.30
04当初予算	32,691	1,890	34,581	0	0	32,691	1,890													

令和3年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	
	需用費	勸奨チラシ印刷費	46		需用費	勸奨チラシ印刷費	70	
	役務費	受診券等郵送料	243		役務費	受診券等郵送料	252	
	委託料	健診委託料、封入封緘委託料等	31,340		委託料	健診委託料、封入封緘委託料等	32,369	
合計			31,629	合計			32,691	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-014	事務事業名	後期高齢者健康診査事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100 ※対象者＝3月末の後期高齢者医療毎月事業状況報告書における被保険者数			8.2	9.2	10
		令和4年度	%	10			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
受診勧奨の工夫や受診環境を整えるなど、様々な取り組みを行っており、後期高齢者健康診査と後期高齢者歯科健診の受診者は増加しているものの、県下平均よりも低い状況である。関係課と連携し、受診率向上を図り、医療費適正化を目指す。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名 健康診査補助金返還金事業		新規/継続	R3休廃止	整理番号	0145302000 - 015				
		分割/統合							
関連 予算 科目 目	会計	後期高齢者医療事業	事業の分割/ 統合の内容						
	款	諸支出金	事業所管課	感染対策局あかし保健所保健予防課					
	項	償還金及び還付加算金	連絡先	(078)918-5668					
	目	償還金	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 20 年度			
	事業	健康診査補助金返還金事業	根拠法令・要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律					
施策分野		実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	兵庫県後期高齢者医療広域連合健康診査補助金(国庫補助金及び広域連合補助金)及び兵庫県後期高齢者医療制度特別対策補助金において、概算にて各年度末に各補助金を受領しているが、出納閉鎖後に交付額が最終確定することから、償還金として翌年度に返還し清算することを目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業 内容	後期高齢者健康診査事業に係る補助金【令和2年度実施分】			
	令和2年度 兵庫県後期高齢者医療広域連合健康診査補助金 国庫補助金精算分 既受領額 7,216,000円 交付確定額 5,893,000円 【返還額 1,323,000円】 広域連合補助金精算分 既受領額 19,888,000円 交付確定額 19,356,000円 【返還額 532,000円】			
	令和2年度 兵庫県後期高齢者医療広域連合歯科健康診査補助金 国庫補助金精算分 既受領額 459,000円 交付確定額 129,000円 【返還額 330,000円】 広域連合補助金精算分 既受領額 920,000円 交付確定額 259,000円 【返還額 661,000円】			
	令和2年度 兵庫県後期高齢者医療広域連合 長寿・健康増進事業補助金※旧:特別対策事業補助金 健康診査(詳細項目)対応分 既受領額 377,828円 交付確定額 527,892円 【返還額 0円】※差額150,064円については追加交付 後期高齢者人間ドック事業(長寿医療課所管)対応分 既受領額 1,800,000円 交付確定額 1,800,000円 【返還額 0円】※差額なし			
	令和2年度 兵庫県後期高齢者医療広域連合 保健事業推進補助金<データ管理手数料にかかるもの> 既受領額 328,000円 交付確定額 311,000円 【返還額 17,000円】 令和3年度各補助金の返還金があれば、令和4年度補正予算で対応する。			

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
02決算	207	810	1,017	0	0	0	1,017	正規	パート	
03当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	その他	
03決算	2,863	810	3,673	0	0	0	3,673	任期付	合計	
04当初予算										

令和3 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和4 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	
		償還金利子及び割引料	後期高齢者健康診査補助金返還		2,863			
		合計			2,863		合計	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145302000-015	事務事業名	健康診査補助金返還金事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
							/
指標で表せない成果							
本事業は後期高齢者健康診査事業及び後期高齢者人間ドック事業の補助金受領に伴い必然的に生じるものである。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
令和3年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
令和3年度限りで休廃止						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		保健指導一般事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 001	
				分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費			事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課		
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5657			
	目	保健衛生総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	保健指導一般事務事業		根拠法令・要綱等	地域保健法			
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成		
	1-6 健康づくりの推進			委託		指定管理		
個別計画	あかし健康プラン21(第3次)							

事業の目的
目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 地域保健対策の円滑な実施に向け、課の運営に必要な事項や事業体制の整備を行う。また、庁内の保健師全体の資質向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
保健活動に係る研修会の参加人数	庁内保健師を対象に保健活動に必要なスキル習得のための研修会を開催し、その参加人数を指標とする。	令和4年度	人	110

事業内容
 課の運営に必要な事項や事業体制の整備を行う。
 ①課の運営に必要な一般的経費の管理
 ・各事業で共通利用する事務用品を管理することによって、経費を削減し、効率的に事務を進める。
 ・保健師・栄養士・歯科衛生士・健康運動指導士など保健指導を実施する職員の地域活動等で発生する物品や旅費の管理を行う。
 ②日々雇用者の普通傷害保険への加入
 地域保健法第4条に基づき、公衆衛生の担い手として庁内すべての保健師を対象とした人材育成を行う。
 ①保健師育成支援事業
 新任保健師の保健指導技術と知識の向上を図るため、退職後の保健師(トレーナー保健師)が訪問等に同行し、指導・助言を行う。
 ②保健師等の専門能力向上のための人材育成
 ・市民に提供する保健サービスの質の向上を図るため、保健指導の実践力の向上に資する研修を実施する。
 研修会参加者 令和2年度 未実施 令和3年度 未実施 令和4年度 25人(見込)
 ・各省庁や他機関からの通知及び研修会の情報を庁内全ての保健師に共有し、自己学習の機会や受講の機会を確保する。
 ③災害時保健活動の体制整備
 ・明石市災害時保健活動ガイドラインの見直し及び、災害時保健活動における課題の抽出と解決に向けた取組を行う。
 ・災害対応に係る能力向上を図るため、災害時の保健活動に関する研修を実施する。
 研修会参加者 令和2年度 17人(採用3年目までを対象) 令和3年度 85人(全庁保健師対象、動画視聴による受講) 令和4年度(全庁保健師対象) 85人(見込)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	449	12,830	13,279	119	0	97	13,063	正規	2.70	アルバイト	0.00
03当初予算	1,585	27,150	28,735	311	0	804	27,620	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	522	27,150	27,672	65	0	256	27,351	任期付	0.50	合計	3.20
04当初予算	1,349	23,220	24,569	306	0	468	23,795				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研修会講師料 等	0		報償費	研修会講師料 等	70
旅費	市内・近隣地職員旅費、研修旅費 等	30	旅費	市内・近隣地職員旅費、研修旅費 等	350		
需用費	窓口相談用等の事務用品	300	需用費	窓口相談用等の事務用品	230		
役務費	日々雇用者普通傷害保険料	48	役務費	日々雇用者普通傷害保険料	116		
委託料	トレーナー保健師派遣事業委託	144	委託料	トレーナー保健師派遣事業委託	552		
負担金補助及び交付金	研修会参加費	0	負担金補助及び交付金	研修会参加費	31		
合計			522	合計			1,349

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-001	事務事業名	保健指導一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	保健活動に係る研修会の参加人数	庁内保健師を対象に保健活動に必要とされるスキル習得のための研修会を開催し、その参加人数を指標とする。			17	85	110
		令和4年度	人	110			
指標で表せない成果							
研修参加者が学んだ知識・技術を職場内で共有することにより、各職場の意識が高まり、保健師等専門職全体の保健指導のスキル向上につながっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・2018年度（平成30年度）より中核市となり、従来の保健センター事業に加えて専門性の高い保健活動の円滑な実施が求められている。また、多様化・高度化する住民のニーズに応えるため、適切かつ安全な保健サービスを提供できる実践能力と知識を習得する機会を設ける必要がある。 ・保健師等専門職の資質向上により、保健、医療、福祉、介護等における関係機関・団体等との連携や、地域包括ケアの実現を図り、市民サービスの向上を図る。 ・いつ発生するかわからない災害に備え、災害時保健活動ガイドラインの見直しや、災害時保健活動の基本及び心構えを学ぶ機会を設定し、有事の際迅速に保健活動が開始できる体制を整える。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	食育推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 002			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課			
	項	保健衛生費	連絡先		(078)918-5657			
	目	保健衛生総務費			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度
	事業	食育推進事業	根拠法令・要綱等	健康増進法第17条、食育基本法、次世代育成支援対策推進法				
施策分野	1 健康・福祉分野	実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
	1-6 健康づくりの推進		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし健康プラン21(第3次)							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	令和4年3月に策定した、食育推進計画を包含する「あかし健康プラン21(第3次)」に基づき、食育の推進に関する総合的な施策の企画・立案・運営を行う。市民に食育についての正しい知識と実践方法の普及・啓発を実施し、望ましい食生活の確立を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	幼児期食育教室への参加人数	保育所、幼稚園等の子どもと、その保護者の参加人数	令和4年	人	3000

事業内容	<p>市民一人ひとりのライフステージやライフスタイルに応じた食育の取組を支援するとともに、食育ボランティア団体である明石いずみ会等の活動支援を行い、家庭及び地域における食育実践の広がりと定着をめざす。</p> <p>①明石市すこやか食育推進会議 あかし健康プラン21(第3次)における「栄養・食育推進」に基づき、市民の食に関する知識向上と健全な食生活の実践に向けた協議・検討や官民の連携による取組みの推進を図るため、関係機関による連携会議を開催する。年1回 構成団体:19団体</p> <p>②次世代に向けた食育啓発 ・食育教室 学童ならびにその保護者を対象に、講話や料理教室等を通し、望ましい食習慣等の知識の習得を図る。 令和2年度 中止 令和3年度 1か所 16人 令和4年度 2か所 40人(見込) ・食育教室(こども食堂対象) こども食堂を利用するこども・保護者及び運営スタッフを対象に、講話や料理教室を行い望ましい食習慣の習得を図る。 令和4年度 3か所 60人(見込)【令和4年度より新規事業】 ・食育ランチョンマット配布 学童向けの食育ランチョンマットを作成、こども食堂利用者等を対象に配布し、広く食育に関する意識の向上を図る。 令和2年度 360人 令和3年度 1,200人 令和4年度 1,200人(見込)</p> <p>③明石いずみ会活動支援 各関係団体との連携及び食育を市民全体に広く周知・啓発する活動を支援する。 ・地域への食育啓発 市内11地区で栄養改善教室を実施するほか、各関係団体と連携し、正しい食生活について啓発する。 ・幼児期食育教室(食育部ひよっこ活動) 市内の幼稚園・保育所(園)等で朝食摂取や早寝早起き等生活リズムの向上についてパネルシアターを実施。 令和2年度 18か所 1,651人 令和3年度 20か所 1,377人 令和4年度 40か所 3,000人(見込)</p> <p>④国民健康・栄養調査、歯科疾患実態調査 ・健康増進法に基づき、国民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況に関する調査を実施する。令和4年度は歯科疾患実態調査も同時に実施。 令和2年度 国の実施なし 令和3年度 国の実施なし 令和4年度 1地区 40人(見込)</p>
-------------	---

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○	○	○								○					○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他		
02決算	279	8,640	8,919	0	0	0	8,919						
03当初予算	2,006	9,180	11,186	1,466	0	40	9,680	正規	0.50	アルバイト	0.00		
03決算	375	9,180	9,555	0	0	0	9,555	再任用	0.00	その他	0.00		
04当初予算	1,938	4,320	6,258	1,329	0	20	4,909	任期付	0.10	合計	0.60		

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	事業説明会旅費	0		旅費	事業説明会旅費	100
	需用費	調査用品、食育ランチョンマット印刷製本費、食育料理教室材料費	87		需用費	調査用品、食育ランチョンマット印刷製本費、食育料理教室材料費	508
	役務費	調査案内、結果送付等の郵送料	0		役務費	調査案内、結果送付等の郵送料	23
	委託料	身体調査及び血液検査、調査員委託料、食育出前講座委託費	284		委託料	身体調査及び血液検査、調査員委託料、食育出前講座委託費	968
	備品購入費	血圧計	0		備品購入費	血圧計	43
	その他	立会謝礼、会場賃借料、体組成計賃借料(国民健康栄養調査指定品)	4		その他	立会謝礼、会場賃借料、体組成計賃借料(国民健康栄養調査指定品)	296
	合計				375	合計	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-002	事務事業名	食育推進事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	幼児期食育教室への参加人数	保育所、幼稚園等の子どもと、その保護者の参加人数			1,651	1,377	3,000
		令和4年	人	3000			
指標で表せない成果							
<p>・子どもたちの生活の場である保育園・幼稚園において食育を啓発することにより、食の大切さを知る機会となっている。また、子どもの体験を通して、保護者にも食育の意識が広がり、教室を機会に実践しようとする動きがみられ、食生活の見直し等家庭への波及効果がみられる。</p>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・他の世代に比べ若い世代の朝食欠食率が顕著に高く、野菜を必要量摂れている人の割合では国や県と比較して全世代で低くなっているなど、食事をバランスよく食べている人が少ないという課題がある。</p> <p>・次世代期を中心に幅広いライフステージの市民に向け、様々な側面からアプローチを図るため、明石市すこやか食育推進会議における官民の様々な関係機関との連携体制の構築や、民間企業や食に関する流過程、地域の共食の場等と連携した取り組みを展開する。</p> <p>・令和2年・3年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止していた調理実習について、十分な感染対策を取りながら再開し、より実践的な食育啓発を展開する。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	新あかし健康プラン21推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課		
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5657			
	目	保健衛生総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度	
	事業	新あかし健康プラン21推進事業	根拠法令・要綱等	健康増進法第3条、第8条			
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	1-6 健康づくりの推進			委託		指定管理	
個別計画	あかし健康プラン21(第3次)						

事業の目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 「みんなの力であかしの健康をつくりだそう～未来を変える健康づくりのMyルーティン」を基本理念に、健康づくりに取り組む市民を増やす。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
あかし健康プラン21の取り組み実践度	各種事業参加者アンケートの回答者において、「健康づくりの習慣(Myルーティン)」がありますか」を「ある」と回答した人の割合	令和4年度	%	70

事業内容

令和4年3月に策定した市の健康増進計画である「あかし健康プラン21(第3次)(令和4年3月策定)」に基づき施策を推進する。

①地区保健活動
 ・各地区の特性や健康課題に対し、まちなかゾーン会議への参画や校区まちづくり協議会・自治会等と連携した健康づくり活動を展開するとともに、健康無関心層への働きかけを行い、まち全体の健康意識の向上を図る。

②普及啓発事業
 ・市ホームページ・広報あかし・あかしケーブルテレビ等の広報媒体や、公共施設の階段・公用車等市民の目に触れる機会を活用した情報発信及び健康づくりに関するパンフレットの配布等による啓発を実施。
 アンケート回答者のうち、健康づくりの習慣(Myルーティン)があると回答した人の割合 令和4年度 70%(見込)
 ※あかし健康プラン21(第3次)の策定に伴い令和4年度より新設。

③「身体活動・運動」の推進
 ・あかし健康プラン21(第3次)の分野別取組みの一つである「身体活動・運動」推進のため、健康無関心層や子育て世代が運動に取組む機会を提供し、運動継続者の増加を図る。参加者数: 令和4年度160人(見込) ※令和4年度より新設。

④歯科保健事業
 ・明石市歯科医師会主催の口腔保健のつどいにおいて、健康づくりの周知・啓発のほか、乳幼児・児童を対象としたフッ素塗布を実施(歯科医師会へ委託)。
 来場者数: 令和2年度 中止 令和3年度 中止 令和4年度 中止

⑤あかし健康ソムリエ会との協働及び活動支援
 ・市内4カ所毎月1回開催する体操教室「ソムリエプロジェクト21(SP21)」の運営を支援し、市民の継続的な体力づくりの場の提供や健康に関する正しい知識の普及啓発を行う。参加者数: 令和2年度 289人 令和3年度 249人 令和4年度 600人(見込)
 ・イベント会場等において受動喫煙防止に関する啓発を実施。
 令和2年度 2会場61人 令和3年度中止 令和4年度 2会場60人(見込)

⑥健康ポイントカード制度
 ・市民の健康づくり活動の実践に対して、健康ポイントを付与することで、楽しみながら健康づくりに取り組むきっかけとし、健康維持や生活習慣病の予防、各種健(検)診の受診後の継続した健康づくり活動を推進する。
 ポイント還元数: 令和2年度 56人 令和3年度 43人 令和4年度 120人(見込)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													○

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和4年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	1,416	19,440	20,856	0	0	0	20,856	正規	2.30	アルバイト	0.00
03当初予算	4,574	29,700	34,274	0	0	0	34,274	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	2,194	29,700	31,894	0	0	0	31,894	任期付	1.10	合計	3.40
04当初予算	1,247	21,600	22,847	0	0	0	22,847				

区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
報償費	計画策定にかかる会議	160	令和4年度当初予算事業費明細	需用費	あかし健康プラン21リーフレット作成、普及啓発用資材等	387
需用費	保健指導用物品、新あかし健康プラン21パンフレット等	289		委託料	口腔保健のつどいにおけるフッ素塗布	860
役務費	あかし健康プラン21策定に係る郵便料	0				
委託料	口腔保健のつどい、あかし健康プラン21策定に係る実態調査	1,745				
合計		2,194		合計		1,247

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-003	事務事業名	新あかし健康プラン21推進事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	あかし健康プラン21の 取り組み実践度	各種事業参加者アンケートの回答者において、「健康づくりの習慣(Myルーティン)」がありますか」を「ある」と回答した人の割合					70%
		令和4年度	%	70			
指標で表せない成果							
市内各所において、ボランティア団体との協働による健康教室や地域団体と連携した健康づくりの取組が、市民にとって身近な情報収集・交流の場として定着しつつあるとともに、健康意識の向上にも繋がっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・市の第2次健康増進計画「新あかし健康プラン21（第2次）」に基づき、地域の特性に応じた健康づくり活動を展開し、2021年度（令和3年度）に最終評価を実施した。 ・健康づくりの指標である「健康寿命」は、第2次計画中間評価時（平成27年度）と比較すると男性で1.3歳、女性で2.4歳延伸していたが、生活習慣病対策に関する項目の目標達成率は2割、その他の健康づくりに関する目標達成率は3割にとどまり、次期計画においても引き続き生活習慣病対策が必要であることが明らかとなった。 ・2022年（令和4年）3月、あかしSDGs推進計画（第6次長期総合計画）の個別計画として「あかし健康プラン21（第3次）」を策定。「みんなの力であかしの健康をつくりだそう～未来を変える 健康づくりのMyルーティン～」を基本理念とし、健康寿命の延伸に加え、健康格差の縮小を目標としている。 ・健康づくりの戦略として、生活習慣病の発症予防の他、重症化予防やフレイル対策に力を入れて取り組んでいく。初年度は、健康無関心層も含めた全ての市民が、自身にあった健康づくりの取り組みを見つけられるよう、誰もが関係ある運動と栄養の分野を中心に、関係機関や団体、明石いずみ会、あかし健康ソムリエと協働し、普及啓発等の事業を展開していく。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	健康増進事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 004				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容							
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課					
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5657				
	目	予防費				自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	健康増進事業					根拠法令・要綱等	健康増進法第17条・25～42条・76～78条 兵庫県受動喫煙の防止等に関する条例		
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法					直営	○	補助・助成
	1-6 健康づくりの推進			委託					指定管理	
個別計画	あかし健康プラン21(第3次)									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民が健康に関する正しい知識を持ち、健康の保持増進に努められるよう、健康に関する情報の整理及び普及啓発を行う。また、市民の「自らの健康は自分で守る」という認識を高め、主体的に健康増進が図れるよう、人材育成及び環境整備等を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	健康教育参加者数	生活習慣病予防に関する正しい知識と実践方法の普及を目的とした健康教育への参加者数。	令和4年度	人	800
	ボランティア会員新規登録者数	市のボランティア養成講座(食育・健康づくり)修了者のうち、ボランティア団体(明石いずみ会、あかし健康ソムリエ会)に会員登録した人数。	令和4年度	人	60
事業内容	①健康教育				
	<ul style="list-style-type: none"> ・健康情報の発信の強化 生活習慣病予防のポイントについて、実践しやすい情報として健康・運動・歯科・栄養の各分野ごとに動画を作成し発信する。 ・地域での出前講座等 子どもから高齢者までを対象に、生活習慣病等の予防に関する正しい知識と実践方法を身につけられる健康教室を実施する。 令和2年度 20回 延443人 令和3年度 14回 延306人 令和4年度 40回 延800人(見込) ・食育&健康づくりボランティア養成講座、健康づくりボランティアへの健康教育 養成講座・ボランティア健康教育 令和2年度 ※養成講座中止 令和3年度 33回 延218人 令和4年度 58回 延700人(見込) ボランティア会員新規登録者数・合計会員数 (あかし健康ソムリエ会) 令和2年度 0人・160人※養成講座中止 令和3年度 5人・65人 令和4年度 30人・95人(見込) ※活動意向調査を行い減少したため。 (明石いずみ会) 令和2年度 0人・104人※養成講座中止 令和3年度 5人・81人 令和4年度 30人・111人(見込) 				
	②健康相談 全ての世代を対象に、保健師・栄養士・歯科衛生士等の専門職による個別相談を実施し、自分自身で健康管理ができるように支援する。 令和2年度 延30人 令和3年度 延25人 令和4年度 延45人(見込)				
③たばこ対策					
<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理者に対する指導・助言・現地確認、事業所等に対する受動喫煙防止環境の整備等の相談受付 令和2年度 204件 令和3年度 51件 令和4年度 50件(見込) ・禁煙・受動喫煙防止普及啓発(世界禁煙デー・禁煙週間に合わせた展示等) 令和2年度 中止 令和3年度 展示・広報あかしでの啓発 令和4年度 展示・チラシ配布・広報あかしでの啓発 ・禁煙相談 禁煙に向けた助言や禁煙外来の紹介、喫煙による体への影響などに関する個別相談を実施する。また、禁煙や受動喫煙防止に関する啓発を行う。 令和2年度 0人 令和3年度 延7人 令和4年度 延8人(見込) 					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	1,510	19,440	20,950	727	0	53	20,170				
03当初予算	2,851	22,410	25,261	1,169	0	94	23,998	正規	2.50	アルバイト	0.00
03決算	1,181	22,410	23,591	1,019	0	13	22,559	再任用	0.00	その他	0.20
04当初予算	2,744	22,870	25,614	1,723	0	94	23,797	任期付	0.80	合計	3.50

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研修会講師料等	35		報償費	研修会講師料等	110
需用費	健康教育指導パンフレット、禁煙支援・受動喫煙防止啓発ポスター等	605	旅費	健康ソムリエ交通費等	80		
委託料	健康教育・相談委託料	440	需用費	健康教育指導パンフレット、禁煙支援・受動喫煙防止啓発ポスター等	946		
使用料及び賃借料	健康ソムリエ・養成講座会場費等	29	委託料	健康教育・相談委託料	1,447		
備品購入費	動画啓発用ビデオカメラ	67	使用料及び賃借料	健康ソムリエ・養成講座会場費等	60		
その他	行事参加者傷害保険料等	5	その他	マイク、手指消毒剤等	101		
合計			1,181	合計			2,744

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-004	事務事業名	健康増進事業
------	----------------	-------	--------

指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
	目標年次	単位	目標値			
健康教育参加者数	生活習慣病予防に関する正しい知識と実践方法の普及を目的とした健康教育への参加者数。			443	306	800
	令和4年度	人	800			
ボランティア会員 新規登録者数	市のボランティア養成講座(食育・健康づくり)修了者のうち、ボランティア団体(明石いずみ会、あかし健康ソムリエ会)に会員登録した人数。			0 ※養成講座中止	5	60
	令和4年度	人	60			

指標で表せない成果

- ・ボランティア養成講座を受講した市民が、あかし健康ソムリエ会及び明石いずみ会の一員として、市内各地で開催している健康教室の運営に携わり、健康づくりのサポートに活躍している。また、他団体と連携しながら地域住民等への啓発を行うなど、活動の場が広がっている。
- ・個別相談では、個々の健康相談に応じた助言や指導を行うことで、市民の健康に関する不安や悩みの解消につながっている。

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の健康維持や健康寿命の延伸につなげるため、個人及び地域に対する健康教育や健康相談に継続して取り組み、健康に関する正しい知識と実践方法の周知に努める。 ・食育から健康づくりまでの幅広い知識を持ったボランティアを養成するとともに、活動基盤となる「あかし健康ソムリエ会」「明石いずみ会」へのボランティア活動支援を行うことで、市民が主体的に健康づくりに取り組み、地域での健康づくりの場として定着させる。 ・仕事や家事、育児など多様なライフスタイルにより参集型の事業に参加することが難しい市民に向け、場所や時間を問わず自由に健康情報が得られるよう市ホームページ(動画提供を含む)や市公式SNSを活用し、情報の発信を行う。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		難病保健事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 005									
				分割/統合												
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容												
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課											
	項	保健衛生費		連絡先	078-918-5657											
	目	保健所費		自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 30 年度									
	事業	難病保健事業		根拠法令・要綱等	児童福祉法 難病の患者に対する医療等に関する法律 難病特別対策推進事業実施要綱											
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他								
		1-3 障害者福祉の充実			委託		指定管理									
個別計画		障害者計画														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	小児慢性特定疾病児童等の医療費を一部負担することにより、患児等の健全育成及び福祉の向上を図るとともに、難病患者に対する医療費助成の申請等の受理及び円滑な県への進達事務を行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
①小児慢性特定疾病医療費助成 小児期における特定の慢性疾患は長期間にわたり医療費が高額となることから、ご家族の負担軽減のために、児童福祉法に基づき医療費の一部又は全部を公費によって助成する。 助成にあたっては、申請に基づき小児慢性特定疾病審査会にて受給要件を審査し、受給者証を交付する。当該疾病に関する保険診療費の患者自己負担額のうち、一部負担金を除いた額が助成対象となる。 ・助成対象疾病数 788疾病(令和4年1月1日時点) ・申請者要件 厚生労働省が定める疾病と診断され、住民票が明石市内にある18歳未満の児童等(18歳到達時に引き続き治療が必要だと認められる場合は、20歳に達する日の前日まで) ・受給者証所持者数 令和2年度末:230人 令和3年度末:209人 令和4年度末:210人(見込) ②特定医療費(指定難病)受給者証の交付申請等の受理及び進達 難病の患者に対する医療等に関する法律に基づき、法が定める疾病に罹患する患者からの新規、更新、変更等の申請受理及び県への進達事務等を行う。 ・受給者証所持者数 令和2年度末:2,661人 令和3年度末:2,578人 令和4年度末:2,600人(見込)																
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和4年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
02決算		68,559	43,030	111,589	34,316	0	0	77,273	正規	2.40	アルバイト	0.00				
03当初予算		69,748	17,960	87,708	34,600	0	0	53,108	再任用	0.00	その他	2.80				
03決算		75,810	17,960	93,770	34,883	0	0	58,887	任期付	0.30	合計	5.50				
04当初予算		73,520	26,690	100,210	36,930	0	0	63,280								
令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	報酬	小児慢性特定疾病審査会委員報酬		292		報酬	小児慢性特定疾病審査会委員報酬		363							
	需用費	用紙等消耗品、受給者証作成		87		需用費	用紙等消耗品、受給者証作成		210							
	役務費	書類送付等郵便料、診療報酬審査支払手数料		675		役務費	書類送付等郵便料、診療報酬審査支払手数料		740							
	使用料及び賃借料	小児慢性特定疾病システム賃借料		875		扶助費	小児慢性特定疾病医療費		72,000							
	扶助費	小児慢性特定疾病医療費		73,881		その他	コピー使用料 等		207							
	合計					75,810	合計		73,520							

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-005	事務事業名	難病保健事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
<p>小児慢性特定疾病児童等に対する医療費助成により、患者及びその家族の経済的負担の軽減につながっている。また、保健師による療養相談をあわせて実施することで、日常生活および療養生活上の悩み等を抱える患者やその家族の療養生活の支援につながっている。さらに、医療受給者証の更新手続きにおいて、来所することが困難な方の負担軽減及び申請者の待ち時間の解消、難病の方の感染防止を目的に、返信用封筒を同封し郵送での申請を可能とするとともに、来所を予約制としたことで混雑が劇的に緩和され申請者の負担軽減が図られた。</p>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・郵送申請の増加に伴い書類不備が増え、申請者への内容確認の電話や提出書類の追加依頼など業務量が増加している。 ・市民や関係機関向けの資料の見直し及び事務の効率化に向けた窓口対応等の改善、郵送申請にも対応が可能な人員体制の構築を行う。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健一般事務事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 006			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費				事業所管課	感染対策局あかし保健所健康推進課			
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5657				
	目	保健所費			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度		
	事業	保健一般事務事業			根拠法令・要綱等	明石市若年者在宅ターミナルケア支援事業実施要綱 明石市がん患者アピランスサポート事業助成金交付要綱				
施策分野	1 健康・福祉分野			実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
	1-5 地域医療の充実				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
個別計画										

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	がんに罹患された方やそのご家族の身体的及び精神的、経済的な負担を軽減し、終末期や療養生活の質の維持向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①若年者ターミナル事業(平成28年度開始) 住み慣れた自宅での生活を希望される末期がんの患者(40歳未満)及びその家族の負担軽減を図り、在宅における生活を支援する。 令和2年度 申請者 4名 助成金額 176,760円 令和3年度 申請者 1名 助成金額 15,000円 令和4年度(見込) 申請者 3名 助成金額 800,000円				
	②がん患者アピランスサポート事業(令和3年度開始) がん治療に伴う外見の変化に悩む方の心理的及び経済的な負担を軽減し、療養生活の質の維持向上を図る。 令和3年度 申請者(承認) 48名 助成金額 2,053,957円 令和4年度(見込) 申請者(承認) 36名 助成金額 1,800,000円				
	SDGs(17の目標)				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
02決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.20	アルバイト	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.20	合計	0.40				
03決算	2,068	5,670	7,738	1,017	0	0	6,721								
04当初予算	2,600	2,160	4,760	1,300	0	0	3,460								

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	がん患者への助成金(福祉用具貸与、医療用ウィッグ等の購入)	2,068			扶助費	がん患者への助成金(福祉用具貸与、医療用ウィッグ等の購入)
	合計		2,068		合計		2,600

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-006	事務事業名	保健一般事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
<p>がん患者アピランスサポート支援事業について、制度説明のチラシを作成し、明石市医師会を通じて医療機関全体へ周知するとともに、関係機関や患者会にもチラシの個別送付や定例会への訪問を通じて周知を行った。あわせて、若年者在宅ターミナル事業についても事業開始から5年が経過したことから改めて周知を行い、それぞれの制度の利用につなげることができた。</p>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・2021年度の当事業に係る申請者の年代を見ると、現役世代である60歳未満が約2割にとどまっている。 ・年代、性別を問わず支援が必要な方に幅広く利用していただくため、助成要件など他都市の状況について調査・研究を行い、制度のさらなる充実を検討する。</p>						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		新型コロナウイルス感染症対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145303000 - 007											
				分割/統合														
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容		事業所管課 感染対策局あかし保健所健康推進課												
	款	衛生費																
	項	保健衛生費		連絡先		(078)918-5657												
	目	保健所費																
	事業	新型コロナウイルス感染症対策事業		自治/法定	法定受託事務		開始年度	令和 元 年度										
施策分野		1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等		感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律												
		1-5 地域医療の充実																
個別計画				実施方法		直営	○	補助・助成		その他								
						委託	指定管理											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	新型コロナウイルス感染症に伴う健康相談や回復後の後遺症を抱える方に、保健師・看護師からの専門的な助言を行い市民の不安を解消するとともに、その後の適切な受診、療養、予防活動などの行動につなげる。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値										
事業内容	コロナ相談ダイヤルの運営事業 新型コロナウイルスに関連する健康相談や回復後の後遺症相談などに対応する。また、その対応を行う保健師・看護師を確保する。 （相談件数） 令和2年度 28,513件 ※令和2年1月24日～令和3年3月31日まで 令和3年度 27,004件 （電話相談委託契約者） 令和2年度 32名 令和3年度 54名 令和4年度（見込） 50名																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○															
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				令和4年度 人員配置（人）									
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源										
02決算		0	0	0	0	0	0	0										
03当初予算		0	0	0	0	0	0	0	正規	0.20	アルバイト	0.00						
03決算		22,784	12,910	35,694	0	0	0	35,694	再任用	0.00	その他	2.00						
04当初予算		15,133	6,220	21,353	15,133	0	0	6,220	任期付	0.00	合計	2.20						
令和3年度決算事業費明細	区分（節）	内容		金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額									
	需用費	電話相談の運営に伴う事務用品		49		需用費	電話相談の運営に伴う事務用品		198									
	委託料	電話相談委託保健師等への委託料		22,735		役務費	電話相談委託者の日々雇用者普通傷害保険料		210									
						委託料	電話相談委託保健師等への委託料		14,725									
	合計					22,784	合計		15,133									

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145303000-007	事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
個人委託のため、運用変更の指示や電話対応の指導について迅速に対応ができ、市民の相談窓口として高いレベルで運営ができています。また、相談者から最後に感謝の言葉やお手紙をいただくこともあり、市民の不安解消の場となっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・相談件数が増減するため、委託の保健師・看護師の出務調整や人員確保が課題である。 ・市民の不安解消の場となるよう、人員確保に努め体制の構築を行うとともに、国の動向を常に注視し、最新情報の収集及び共有により委託者の知識向上を図り、相談者へ適切な助言を行う。						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	精神保健事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145304000 - 001			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費						
	項	保健衛生費						
	目	保健所費						
	事業	精神保健事業						
施策分野	1 健康・福祉分野	根拠法令・要綱等	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)、自殺対策基本法、地域保健法					
	1-6 健康づくりの推進							
個別計画	新あかし健康プラン21、自殺対策計画、障害者計画	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 ○精神障害者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる保健医療福祉の支援体制の充実と地域包括ケアの実現を図る。
 ○「明石市自殺対策計画」に基づき、県や関係機関との連携及び地域の実態に応じた効果的な自殺対策事業を展開することで、「誰も自殺に追い込まれることのないやさしいまち」の実現を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石市の自殺者	国が公表している居住地における①自殺者数、②自殺死亡率(人口10万人対)	令和4年	人	前年からの減少

事業内容

①精神保健福祉の支援体制の整備
 ・精神障害者の地域生活における支援体制整備や支援ネットワーク強化を目的とした会議を開催する。(R2年度:1回 R3年度:1回 R4年度見込:1回)
 ・精神障害者支援関係機関の職員等の資質向上のため研修会を開催する。(R2年度:0回 R3年度:0回 R4年度見込:3回)
 ・家族教室を開催し、専門職等から適切な関わり方を学ぶ機会を精神障害者の家族に提供する。(R2年度:0回 R3年度:0回 R4年度見込:2回)

②精神保健相談
 ・保健師や精神保健福祉士などが、訪問・面接・電話にて、精神障害者や家族等の相談に応じる。
 (R2年度(延件数):訪問 1,409件、面接 266件、電話 2,994件 R3年度(延件数):訪問 1,199件、面接 332件、電話 3,309件
 R4年度見込(延件数):訪問 1,500件、面接 300件、電話 3,100件)
 ・アルコール、こころの健康・疾患等に対し、精神科医・心理士等が相談に応じる。(R2年度:28件 R3年度:21件 R4年度見込:40件)
 ・精神保健及び精神障害福祉に関する法律第23条等による通報対応 (R2年度:28件 R3年度:41件 R4年度見込:45件)
 ・精神科未受診者又は受療中断者の自宅を精神科医が訪問するアウトリーチ相談を実施し、必要な支援に繋ぐ。(R3年度:1件 R4年度見込:8件)

③自殺予防・メンタルヘルス対策
 ・自殺対策のための支援ネットワークを強化するための会議を開催する。(R2年度:1回 R3年度:1回 R4年度見込:2回)
 ・消防、救急病院、警察と連携し、未遂者への早期支援を行う。(R2年度:142件 R3年度:173件 R4年度見込:160件)
 ・自殺未遂者の再企図予防等に関する情報提供や、自殺未遂者の支援者の資質向上のため研修を実施する。(R3年度:1回 R4年度見込:2回)
 ・市民やボランティア団体等を対象に、自殺予防ゲートキーパー研修会を行う。(R2年度:2回 R3年度:4回 R4年度見込:10回)
 ・若年層や中高年層の自殺予防を図るため、学校やハローワーク等の関係機関にチラシ等を配付し啓発する。(R3年度:33,688枚 R4年度見込:30,000枚)
 ・インターネット検索連動広告掲載システムを利用し、自殺念慮者に必要な相談先を周知することで自殺の予防を図る。(【広告クリック数】R3年度:1657回 R4年度見込:2000回)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
02決算	1,111	69,120	70,231	2,235	0	0	67,996	令和4年度 人員配置(人)	正規	8.80	アルバイト	0.00				
03当初予算	3,772	68,300	72,072	2,053	0	0	70,019						再任用	0.20	その他	1.40
03決算	1,947	68,300	70,247	2,790	0	0	67,457									
04当初予算	8,057	82,510	90,567	2,435	0	0	88,132									

区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	精神保健リーフレット、チラシ、自殺未遂者支援カード等	659	旅費	講師旅費、技術研修、訪問指導旅費等	200	
委託料	こころのケア相談、精神障害者アウトリーチ事業委託料	279	需用費	精神保健リーフレット、チラシ、自殺未遂者支援カード、保健システムライセンス料	3,973	
役務費	書類送付等郵便料、インターネット検索連動広告費	708	委託料	こころのケア相談、精神障害者アウトリーチ事業委託料、ゲートキーパー養成事業	1,967	
使用料及び賃借料	タクシー賃借料、精神保健に関する研修参加費等	95	役務費	書類送付等郵便料、インターネット検索連動広告費	948	
その他	講師旅費、技術研修、訪問指導旅費、精神保健に関する研修参加費等	85	その他	タクシー賃借料、精神保健に関する研修参加費等	535	
合計		1,947	合計		8,057	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145304000-001	事務事業名	精神保健事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石市の自殺者	国が公表している居住地における①自殺者数、 ②自殺死亡率(人口10万人対)			①51 ②16.78	①59 ②19.38	減少
		令和4年	人	前年からの減少			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・自殺予防週間、自殺対策強化月間を中心にリーフレットの配布、また市民図書館や保健所等に啓発ブースを設け、自殺予防への意識向上を図った。 ・自殺リスクの高い方に関わる者に対し、ゲートキーパー研修などで、自殺のサインに気づき相談や支援につなぐことができる人材の養成を行った。 ・精神障害者支援を行う機関とのネットワークを構築し、相談及び支援体制の充実を図り、精神障害者が安心して生活を行うことができる地域づくりに努めた。 							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年4月1日の自殺対策基本法改正により、都道府県や市町村が自殺対策計画を策定し、地域レベルでより実践的な取り組みを推進していくよう求められている。本市においては平成30年度、明石市自殺対策計画を策定し、「誰も自殺に追い込まれることのないやさしいまち」の実現に向け、全市的な体制のもと、関係機関と有機的に連携し取り組みを推進する。(令和5年度自殺対策計画の中間評価及び見直しを予定) ・自殺対策強化市町補助事業を活用し、ゲートキーパーなどの自殺対策に関わることのできる人材を育成し、効果的な自殺対策を展開していく。 ・こころのケア相談は市民ニーズも高く、他機関からの紹介による相談希望者も増加している。相談者のニーズに応じ、専門職、当事者団体の相談につなげており、本年度も市民の心の悩みの相談に幅広く対応する。 ・障害福祉サービス従事者等、精神障害者を支援する関係機関職員や自殺対策関係部署の職員に対し、精神障害者への理解を深め具体的な支援方法を習得する等の研修を行い、支援者の知識の習得及びスキルアップを図る。 ・精神保健福祉関係機関と有機的に連携し、市民に密着した支援体制の構築や必要な医療が途切れることなく安心して生活を送ることができる地域づくりを行う。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	難病保健事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145304000 - 002				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所相談支援課				
	項	保健衛生費			連絡先	078-918-5669			
	目	保健所費				自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度
	事業	難病保健事業							
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等				児童福祉法 難病の患者に対する医療等に関する法律 難病特別対策推進事業実施要綱		
	1-3 障害者福祉の充実			実施方法			直営	<input type="radio"/>	補助・助成
個別計画		障害者計画			委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	難病患者のうち、特に状態が変化しやすい筋萎縮性側索硬化症、多系統萎縮症、脊髄小脳変性症の方、または小児慢性特定疾患で人工呼吸器をつけている方について在宅療養生活の支援体制強化を図るとともに、災害時に適切な支援ができるよう体制を整備する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	個別災害対応マニュアル作成件数	人工呼吸器装着患者（児）に対して個別災害対応マニュアルを作成した割合を指標とする。	令和4年度	%	100
	在宅療養支援計画策定件数	保健師1人につき1事例、重症神経筋難病患者を対象に在宅療養支援計画を策定し年度ごとに実施・評価を行う。	令和4年度	%	100
事業内容	1) 難病療養患者、小児慢性特定疾病児童への療養支援 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、状況に応じて実施。 ① 保健・医療・福祉等関係機関と連携に努めながら、個々のニーズを把握し、支援計画を立て、定期的な相談、訪問等にて支援を行う。 ・訪問事業(実人数) R2年度: 難病48人、小慢9人 R3年度: 難病32人、小慢8人 R4年度見込: 難病48人、小慢16件 ・患者交流会 R2年度: 未実施 R3年度: 未実施 R4年度見込: 1回(難病連、加古川健康福祉事務所と合同) ・個別災害対応マニュアル作成件数(実件数) R2年度: 難病: 4件、小慢: 9件 R3年度: 難病4件、小慢8件 R4年度見込: 難病4件、小慢8件 ② 市内の各関係機関とのネットワーク支援体制の強化を図る。 ・従事者向け研修会、事例検討会 R2年度: 1回 10人 R3年度: 2回 16人 R4年度見込: 2回 70人(コミュニケーション支援研修 含む) ・難病対策地域ネットワーク会議の開催 R2年度: 未実施 R3年度: 1回 17人 R4年度見込: 1回 17人 ③ レスパイトや緊急時の搬送先医療機関の調査を行い、主治医、関係機関と共有する。 ④ 難病支援における各機関の情報を集約し、発信する。(ホームページの充実)				
	2) 介護職員の育成支援 医療処置(痰の吸引等)のできる介護職員の育成を支援するための研修費の助成を行う。 ・第3号(基本)研修費助成 R3年度: 0件 R4年度見込: 6件 ・第3号(実地)研修指導経費助成 R3年度: 6件 R4年度見込: 6件				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
02決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03当初予算	1,360	31,395	32,755	547	0	0	0	32,208	正規	3.80	ｱｶｲﾄ	0.00				
03決算	257	31,395	31,652	266	0	0	0	31,386	再任用	0.70	その他	0.20				
04当初予算	1,025	35,380	36,405	353	0	0	0	36,052	任期付	0.60	合計	5.30				

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	難病対策地域ネットワーク会議委員、研修会・事例検討会講師	88		報償費	難病対策地域ネットワーク会議委員、研修会・事例検討会講師	200
	旅費	研修会・患者交流会講師旅費、難病支援従事者研修	9		旅費	研修会・患者交流会講師旅費、難病支援従事者研修	130
	委託料	訪問指導、窓口相談	20		委託料	訪問指導、窓口相談	344
	需用費	用紙・文房具等消耗品 参考図書・雑誌購入	69		需用費	用紙・文房具等消耗品 参考図書・雑誌購入	112
	負担金補助及び交付金	喀痰吸引研修受講補助金 研修参加負担金 等	71		役務費	案内等郵便料	11
					その他	喀痰吸引研修受講補助金 研修参加負担金 等	228
	合計				257	合計	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145304000-002	事務事業名	難病保健事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	個別災害対応マニュアル作成件数	人工呼吸器装着患者(児)に対して個別災害対応マニュアルを作成した割合を指標とする。			100	100	100
		令和4年度	%	100			
	在宅療養支援計画策定件数	保健師1人につき1事例、重症神経筋難病患者を対象に在宅療養支援計画を策定し年度ごとに実施・評価を行う。			100	100	100
		令和4年度	%	100			
指標で表せない成果							
保健師が訪問や電話による療養相談を実施することで、日常生活および療養生活上の悩み等を抱える患者やその家族の療養生活の支援を行っている。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・重症神経難病患者だけでなく、その他の難病患者に対しても相談窓口を周知し、多様なニーズに対応できる体制を整備を行う。 ・難病対策地域ネットワーク会議を開催し、関係機関の連携強化を図る。 ・神経難病患者支援を強化できるよう、医療従事者研修会や患者交流会を開催する。 ・人工呼吸器装着患者の災害時対応を平時から備えられるよう、災害対応マニュアルの改訂を行う。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	ひきこもり相談支援事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0145304000 - 003				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容							
	款	衛生費		事業所管課	感染対策局あかし保健所相談支援課					
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5669				
	目	保健所費		自治/法定		自治事務	開始年度	令和 元 年度		
	事業	ひきこもり相談支援事業								
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	生活困窮者自立支援法 生活困窮者自立相談支援事業等実施要綱 ひきこもり支援推進事業実施要領						
	1-1 地域福祉の推進			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	
個別計画					委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	ひきこもりが長期化し、ひきこもり当事者もその親も高齢化して働けなくなり困窮する「8050問題」をはじめとして、15歳以上のすべてのひきこもり状態にある方とその家族に対し、社会とのつながりを回復し、安心して生活できるように支援する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
関係機関のネットワーク支援体制の構築	ケース会議・打ち合わせ等で、関係機関とケース支援の方向性の確認、役割分担を行った件数	令和4年度	回	30	
当事者・家族支援の強化	家族教室・当事者会を実施した回数	令和4年度	回	12	
事業内容	<p>1 ひきこもり地域支援センターの運営 ・専門相談窓口として、専門性の高い相談支援体制を整備し、当事者支援や家族支援等を総合的に実施する。</p> <p>2 ひきこもり専門相談の実施 ひきこもりに関する相談について、専門職が多角的に課題を整理し、様々な分野と連携しながら、個別性を重視した丁寧な支援を実施する。 ・ひきこもり専門相談ダイヤル、ひきこもりWeb相談の設置、来所面談・訪問による継続相談の実施（R2年度1,650件、R3年度1,039件、R4年度1,650件見込）</p> <p>3 当事者支援の強化（新規事業） ・当事者会等の開催（R4年度6回開催見込）</p> <p>4 家族支援の強化 ・家族教室の実施（R2年度3回開催、R3年度新型コロナ感染拡大防止のため開催せず、R4年度6回開催見込）</p> <p>5 関係機関のネットワーク支援体制の整備 ・関係機関ネットワーク会議の開催（R2年度1回開催、R3年度1回開催、R4年度1回開催予定） ・従事者向け研修会、事例検討会の実施（R2年度事例検討会2回開催、R3年度事例検討会1回開催、R4年度事例検討会5回開催予定） ・ケース支援会議の実施（R2年度24回開催、R3年度11回開催、R4年度30回開催予定）</p> <p>6 地域づくり支援 地域のひきこもりへの理解を深め、ひきこもり状態の人でも安心して暮らせる地域づくりを行う。 ・地域団体向け出前講座・民生児童委員への研修の実施（R2年度1回開催、R3年度4回開催、R4年度5回開催予定）</p> <p>7 安心できる居場所づくり ・当事者が社会参加するための第一歩となる多様な役割を持つ居場所の開設（R3年度2箇所開設、R4年度4箇所開設予定）</p>				
	SDGs(17の目標)				
	①	②	③	④	⑤
	○	○			○

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○	○						○		○							○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
02決算	338	58,200	58,538	0	0	0	58,538	正規	5.40	アルバイト	0.00		
03当初予算	5,416	38,505	43,921	9,612	0	0	34,309		再任用		0.10	その他	0.40
03決算	2,617	38,505	41,122	1,661	0	0	39,461		任期付		0.70	合計	6.60
04当初予算	6,814	46,910	53,724	10,311	0	0	43,413						

区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
報償費	ネットワーク会議委員報酬、当事者会講師報酬等	111	令和4年度当初予算事業費明細	報償費	ネットワーク会議委員報酬、従事者研修会講師報酬等	570
需用費	センターチラシ・課名シートの作成、センター・当事者会用品、事務用品	285		旅費	研修講師旅費、職員研修、先遣地への視察等旅費等	250
使用料及び賃借料	オンライン相談ライセンス料、コピー使用料等	232		需用費	当事者向け・家族向け・窓口パンフレットの作成、事務用品、会議用お茶等	479
備品購入費	ノートPC、タブレット	130		委託料	専門職による訪問相談、面接相談等	1,200
負担金補助及び交付金	居場所事業補助金、研修参加負担金等	1,804		負担金補助及び交付金	居場所事業補助金、研修参加負担金等	4,025
その他	職員旅費、委託用傷害保険、タブレット用通信料等	55		その他	委託用傷害保険、会場使用料、オンライン相談ライセンス料等	290
合計		2,617			合計	6,814

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145304000-003	事務事業名	ひきこもり相談支援事業
------	----------------	-------	-------------

指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
	目標年次	単位	目標値			
関係機関のネットワーク支援体制の構築	ケース会議・打ち合わせ等で、関係機関とケース支援の方向性の確認、役割分担を行った件数			24	11	30
	令和4年度	回	30			
当事者・家族支援の強化	家族教室・当事者会を実施した回数			1	0	12
	令和4年度	回	12			

指標で表せない成果

- ・ネットワーク支援により、ひきこもり以外の課題も抱えた、いわゆる複合多問題ケースに対し、各課題により適した支援機関がそれぞれの役割を担うことで、多角的な支援や継続的な見守りができるようになってきている。
- ・地域住民に向けたひきこもりに関する情報や知識を提供することによって、ひきこもりが誰にでも、どんな家庭にでも起こりえる課題であり、周囲の理解やあたたかな見守りがあることで、当事者や家族の孤立をさせないことが大切なことであるという認識を広げていっている。

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性

現状の課題・今後の事業展開方針等

2019年7月にひきこもり相談支援課が新設されて以降、これまでひきこもりに悩む当事者や家族への相談支援を中心に、関係機関との連携強化、ひきこもりについての理解を深めるための情報発信など、様々な取り組みを行ってきた。

コロナ禍により、失職や再就職が困難になった、リモートによって孤立感が深まり職場や学校に復帰できない等をきっかけとするひきこもり状態の方の相談が多くなってきている。特に10代後半から30代前半の若い世代からの相談も増えている状況である。コロナ禍が続く限り、この傾向はしばらく続いていくことが考えられる。

今後は明石市ひきこもり相談センターとしてさらに安定的かつ重層的な支援を実施するため、支援関係機関ネットワークのさらなる連携体制の構築や、家族教室や当事者会といった様々な選択肢を増やすことで個々の支援体制を充実していくとともに、外出のきっかけになるなど社会参加の第一歩となる居場所づくりの拡充、出前講座や講演会といった普及啓発を行う。

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	食品衛生関係事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145305000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	保健所費					
	事業	食品衛生関係事業					
施策分野			根拠法令・要綱等	食品衛生法			
個別計画	明石市食品衛生監視指導計画		実施方法	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度
				直営	○	補助・助成	その他
			委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 食品関係施設（飲食店、給食施設等）に対する許認可、監視指導及び食品検査を行うことにより、違反食品等の排除、食品の安全確保、食中毒等食品による危害の発生防止を図る。
 また、営業者及び市民への食品衛生知識の普及啓発により、健康被害を未然に防止する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
監視率 (許可を要する施設)	監視実施延べ施設数 ÷ 目標監視延べ施設数	令和4年度	%	100

事業内容

- 食品関係営業施設の営業許可事務(新規・継続)
 <令和2年度実績> 新規:439件、継続:463件 <令和3年度実績> 新規:369件、継続:363件 <令和4年度実施予定> 新規:344件、継続:614件
- 食品等事業者の監視指導
 ↓定期監視+苦情対応等の緊急立入監視
 ○営業許可を要する食品関係施設(飲食店等) <令和2年度実績> 監視率:164.5% <令和3年度実績> 監視率:81.1%
 <令和4年度実施予定> 監視率:100.0%
 ○営業許可を要しない食品関係施設(給食施設) <令和2年度実績> 監視率:98.2% <令和3年度実績> 監視率:40.1%
 <令和4年度実施予定> 監視率:100.0%
- 食品収去検査
 市内で流通する各種食品を製造所や販売店などから収去し、食品毎に定められた規格(細菌数、使用可能添加物等)に合致しているか確認する。(検査は主に保健所内の検査室で行うが、一部県などへの外部委託により行うものもある。)
 <令和2年度実績> [保健所実施分] 19検体・43項目 [外部委託分] 10検体・1869項目(内、残留農薬が8検体・1842項目)
 <令和3年度実績> [保健所実施分] 48検体・144項目 [外部委託分] 14検体・1851項目(内、残留農薬が8検体・1836項目)
 <令和4年度実施予定> [保健所実施分] 31検体・105項目 [外部委託分] 29検体・1944項目(内、残留農薬が8検体・1848項目)
- 食中毒調査・予防啓発
 ○食中毒事件 <令和2年度実績> 発生件数:0件、患者数:0名 <令和3年度実績> 発生件数:0件、患者数:0名
 ○研修会・講習会 <令和2年度実績> 実施:16回・参加者:824名 <令和3年度実績> 実施:19回・参加者:1342名
 <令和4年度実施予定> 実施:24回・参加者:1440名
 ○その他・・・街頭キャンペーン、イベントでのブース出展 等
- 食品に関する相談対応(有症苦情、異物混入、異味・異臭 等)
- 食品に関するリスクコミュニケーション事業(食の安全などに関する講演会、市民・事業者・行政関係者間での意見・情報交換会 等)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	3,199	59,535	62,734	0	0	12,505	50,229	正規	7.35	アルバイト	0.00
03当初予算	4,899	59,130	64,029	0	0	12,967	51,062	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	3,289	59,130	62,419	0	0	11,225	51,194	任期付	0.00	合計	7.35
04当初予算	4,233	59,535	63,768	0	0	14,357	49,411				

区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
役務費	衛生検査手数料、計測機器校正手数料、白衣等クリーニング代	705	旅費	各種担当者会議・業務研修会等への参加	500	
委託料	食品衛生協会業務委託、食品収去検査委託	1,162	需用費	書籍・監視用衛生用品・事務用品等の購入、許可証等の印刷	870	
使用料及び賃借料	講習会会場使用料	599	役務費	衛生検査手数料、計測機器校正手数料、白衣等クリーニング代	1,500	
備品購入費	苦情食品保存用冷蔵庫	89	委託料	食品衛生協会業務委託、食品収去検査委託	1,300	
その他	加入協議会負担金 会議・研修会等旅費	31	負担金補助及び交付金	加入協議会負担金	29	
合計		3,289	合計		4,233	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145305000-001	事務事業名	食品衛生関係事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	監視率 (許可を要する施設)	監視実施延べ施設数 ÷ 目標監視延べ施設数			165	81	100
		令和4年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・食品の安全性の確保を図るため、施設への監視指導を計画的に行う。 ・食品衛生法の改正に伴うHACCPの制度化をはじめとした事業に取り組む。 ・計画的かつ体系的な研修の受講などによる人材育成、適正に業務が遂行できる体制の整備などに取り組む。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	生活衛生関係事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145305000 - 002		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容	事業所管課	感染対策局あかし保健所生活衛生課		
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	保健所費					
	事業	生活衛生関係事業					
施策分野			根拠法令・要綱等	旅館業法、公衆浴場法、興行場法、理容師法、美容師法、クリーニング業法等			
個別計画			自治/法定	自治事務		開始年度	平成 30 年度
				実施方法	直営	○	補助・助成
			委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 生活衛生関係営業施設（理・美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場、興行場等）に対する許認可、監視指導及び講習会等を行うことにより、公衆衛生の向上、営業者の衛生意識の向上を図る。
 また、営業者及び市民へ生活衛生関連情報を提供することにより、健康被害を未然に防止する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
監視率 (営業六法施設)	監視実施延べ施設数 ÷ 目標監視延べ施設数	令和4年度	%	100

事業内容

■生活衛生関係営業施設の営業許可等事務
 ○旅館、公衆浴場、興行場＝営業許可
 <令和2年度実績> 旅館:1件、公衆浴場:0件、興行場:0件 <令和3年度実績> 旅館:2件、公衆浴場:0件、興行場:0件
 <令和4年度実施予定> 旅館:3件、公衆浴場:0件、興行場:0件
 ○理容所、美容所、クリーニング所＝届出に対する検査確認
 <令和2年度実績> 理容所:9件、美容所:44件、クリーニング所:0件 <令和3年度実績> 理容所:6件、美容所:50件、クリーニング所:1件
 <令和4年度実施予定> 理容所:5件、美容所:45件、クリーニング所:5件
 ○その他生活衛生関係施設、墓地等＝許可、届出
 <令和2年度実績> 温泉利用施設:0件、動物飼養(収容)施設:0件、火葬場及び墓地:5件(以上、許可) 住宅宿泊事業:0件、
 コインオペレーションクリーニング営業施設:2件、遊泳用プール:0件、特定建築物:0件(以上、届出)
 <令和3年度実績> 温泉利用施設:0件、動物飼養(収容)施設:1件、火葬場及び墓地:0件(以上、許可) 住宅宿泊事業:0件、
 コインオペレーションクリーニング営業施設:3件、遊泳用プール:0件、特定建築物:1件(以上、届出)
 <令和4年度実施予定> 温泉利用施設:0件、動物飼養(収容)施設:0件、火葬場及び墓地:5件(以上、許可) 住宅宿泊事業:0件、
 コインオペレーションクリーニング営業施設:2件、遊泳用プール:0件、特定建築物:0件(以上、届出)

■生活衛生関係営業施設の監視指導
 <令和2年度実績> 旅館:109%、公衆浴場:111%、興行場:140%、理容所:108%、美容所:107%、クリーニング所:127%、
 特定建築物:117%、遊泳用プール:109%、火葬場:0%
 <令和3年度実績> 旅館:97%、公衆浴場:78%、興行場:0%、理容所:14%、美容所:17%、クリーニング所:50%、
 特定建築物:50%、遊泳用プール:73%、火葬場:0%
 <令和4年度実施予定> 旅館:100%、公衆浴場:100%、興行場:100%、理容所:100%、美容所:100%、クリーニング所:100%、
 特定建築物:100%、遊泳用プール:100%、火葬場:100%

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○			○											

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
02決算	691	35,235	35,926	28	0	856	35,042	正規	3.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
03当初予算	1,417	35,235	36,652	28	0	834	35,790								
03決算	815	35,235	36,050	10	0	964	35,076					再任用	0.00	その他	0.00
04当初予算	1,397	29,430	30,827	81	0	950	29,796					任期付	1.00	合計	4.30

区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	書籍・事務用品等の購入	246	需用費	書籍・事務用品等の購入、許可証等の印刷	287	
役務費	計測機器の校正手数料	317	役務費	計測機器の校正手数料	370	
負担金補助及び交付金	加入協議会負担金、講習会・研修会参加費	186	負担金補助及び交付金	加入協議会負担金、講習会・研修会参加費	200	
			備品購入費	ATP検査機器、ピペット	140	
合計				合計		
815				1,397		

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145305000-002	事務事業名	生活衛生関係事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	監視率 (営業六法施設)	監視実施延べ施設数 ÷ 目標監視延べ施設数			111	36	100
		令和4年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・生活衛生関係営業施設の衛生確保のため、施設への監視指導を計画的に行う。 ・計画的かつ体系的な研修の受講などによる人材育成、適正に業務が遂行できる体制の整備などに取り組む。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名	衛生検査関係事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145305000 - 003			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費						
	項	保健衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所生活衛生課				
	目	保健所費	連絡先	(078)918-5427				
	事業	衛生検査関係事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度		
施策分野		根拠法令・要綱等	・食品衛生法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律					
個別計画		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	市内に流通している不良食品の排除を図る。 感染症や食中毒の衛生検査を迅速、的確に行い、原因究明と被害拡大防止に寄与する。 市民からの依頼検査を行うことで、公衆衛生の向上を図る。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
<p>■食品衛生法、感染症法に基づく検査</p> <p>【依頼検査】○有料… 検便検査(食品従事者等)、食品検査(食品関係業者) <令和2年度実績> 検便検査:266検体、食品検査:1検体 <令和3年度実績> 検便検査:233検体、食品検査:2検体 <令和4年度実施予定> 検便検査:260検体、食品検査:2検体</p> <p>【行政検査】食品収去検査、食中毒検査、感染症検査 <令和2年度実績> [食品収去検査] 19検体・43項目 [食中毒事件] 糞便検査:11検体・127項目、食品検査:6検体・102項目、ふきとり検査:5検体、85項目 [感染症検査] 糞便検査:13検体・13項目、HIV検査:93検体、梅毒検査:88検体 新型コロナウイルス検査:7,559検体</p> <p><令和3年度実績> [食品収去検査] 29検体・104項目 [食中毒事件] 糞便検査:0検体0項目、食品検査:0検体0項目、ふきとり検査:0検体0項目 [感染症検査] 糞便検査:11検体・11項目、HIV検査:63検体、梅毒検査:59検体 新型コロナウイルス検査:12,130検体</p> <p><令和4年度実施予定> [食品収去検査] 31検体・105項目 [感染症検査] HIV検査:150検体、梅毒検査:140検体</p>						

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	5,695	34,830	40,525	232	0	391	39,902	正規	3.25	アルバイト	0.00
03当初予算	6,274	29,025	35,299	312	0	498	34,489				
03決算	5,043	29,025	34,068	232	0	341	33,495	再任用	0.00	その他	0.00
04当初予算	5,793	26,325	32,118	312	0	498	31,308	任期付	0.00	合計	3.25

令和3年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	各種担当者会議・業務研修会等への参加	2		旅費	各種担当者会議・業務研修会等への参加	150
需用費	書籍・検査関係消耗品・試薬類等の購入、機器修繕費用	3,064	需用費	書籍・検査関係消耗品・試薬類等の購入、機器修繕費用	3,080		
役務費	計測機器の校正手数料、白衣等のクリーニング代	403	役務費	計測機器の校正手数料、白衣等のクリーニング代	372		
委託料	外部精度管理調査、検査機器保守点検	1,553	委託料	廃棄物処理、外部精度管理調査、検査機器保守点検	2,125		
使用料及び賃借料	コピー使用料	21	使用料及び賃借料	コピー使用料	30		
				負担金補助及び交付金	加入協議会負担金、講習会参加費	36	
	合計		5,043		合計	5,793	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145305000-003	事務事業名	衛生検査関係事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・実施している検査に関して検査方法等の直しを図り、検査の正確性や効率化をアップさせる。 ・研修等へ積極的に参加し、共有化することで検査室全体の検査技術の向上を目指す。 						

令和4年度 事務事業点検シート

事務事業名		新型コロナウイルス感染症対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0145305000 - 004		
			分割/統合					
関連 予算 算科 目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	衛生費	事業所管課	感染対策局あかし保健所生活衛生課				
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5427				
	目	保健所費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度		
	事業	新型コロナウイルス感染症対策事業	根拠法令 ・要綱等	・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
施策分野			実施方法		直営	補助・助成	その他	
個別計画			委託	○	指定管理			

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	PCR検査及び感染患者の搬送業務等により排出される感染性産業廃棄物の廃棄にかかる業務委託を行う。 また、PCR検査機器の保守業務委託を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業 内容	■感染性産業廃棄物処理委託				
	<令和2年度実績>	450箱 248箱、500ℓ容器 26ケース	887,260円		
	<令和3年度実績>	450箱 465箱、500ℓ容器 35ケース	1,634,710円		
	<令和4年度実施予定>	450箱 132箱、500ℓ容器 12ケース	468,000円		
	■PCR検査機器保守業務委託				
	<令和3年度実績>	433,000 × 2台 × 1.1 =	952,600円		
	<令和4年度実施予定>	490,000 × 2台 × 1.1 =	1,078,000円		
	■備品購入				
	<令和2年度実績>	新型コロナウイルス検査機器一式 9,890,738円、	サイド実験台 93,060円		
	<令和3年度実績>	核酸自動抽出装置 8,305,000円、	無停電電源装置 157,560円	<令和4年度>購入予定なし	

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
02決算	10,871	810	11,681	0	0	0	11,681	正規	0.10	アルバイト	0.00
03当初予算	400	810	1,210	0	0	0	1,210	再任用	0.00	その他	0.00
03決算	11,050	810	11,860	1,000	0	0	10,860	任期付	0.00	合計	0.10
04当初予算	1,546	810	2,356	539	0	0	1,817				

令和3 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和4 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	委託料	感染性産業廃棄物処理委託料 PCR検査機器保守業務委託料	2,587		委託料	感染性産業廃棄物処理委託料 PCR検査機器保守業務委託料	1,546
	備品購入費	核酸自動抽出装置ほか	8,463				
	合計		11,050		合計	1,546	

令和4年度 事務事業点検シート

整理番号	0145305000-004	事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			2年度	3年度	4年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・引き続き、感染状況をみながら必要な措置を講ずる。						